X illustrated collection

X

[ZEØRO]

——エックス——

Scanned by
MARISSA
HTTP://MARISSA.MINITOKYO.NET
HTTP://PHOTOSHOP-DIVA.LIVEJOURNAL.COM
DO NOT REDISTRIBUTE

PLEASE SUPPORT THE ARTIST BY BUYING
A COPY OF THE ORIGINAL IF YOU CAN

エックスイラストレイテッド・コレクション

X illustrated collection

―― エックス ――

X

[ZEØRO]

Presented by

CLAMP

角川書店

注　　意：このケースは輸送用パッケージですのでお取り替えできません。
書店様へ：陳列、販売の際、このケースをはずしていただくようお願いいたします。

X illustrated collection

X

[ZERO]

CLAMP

X

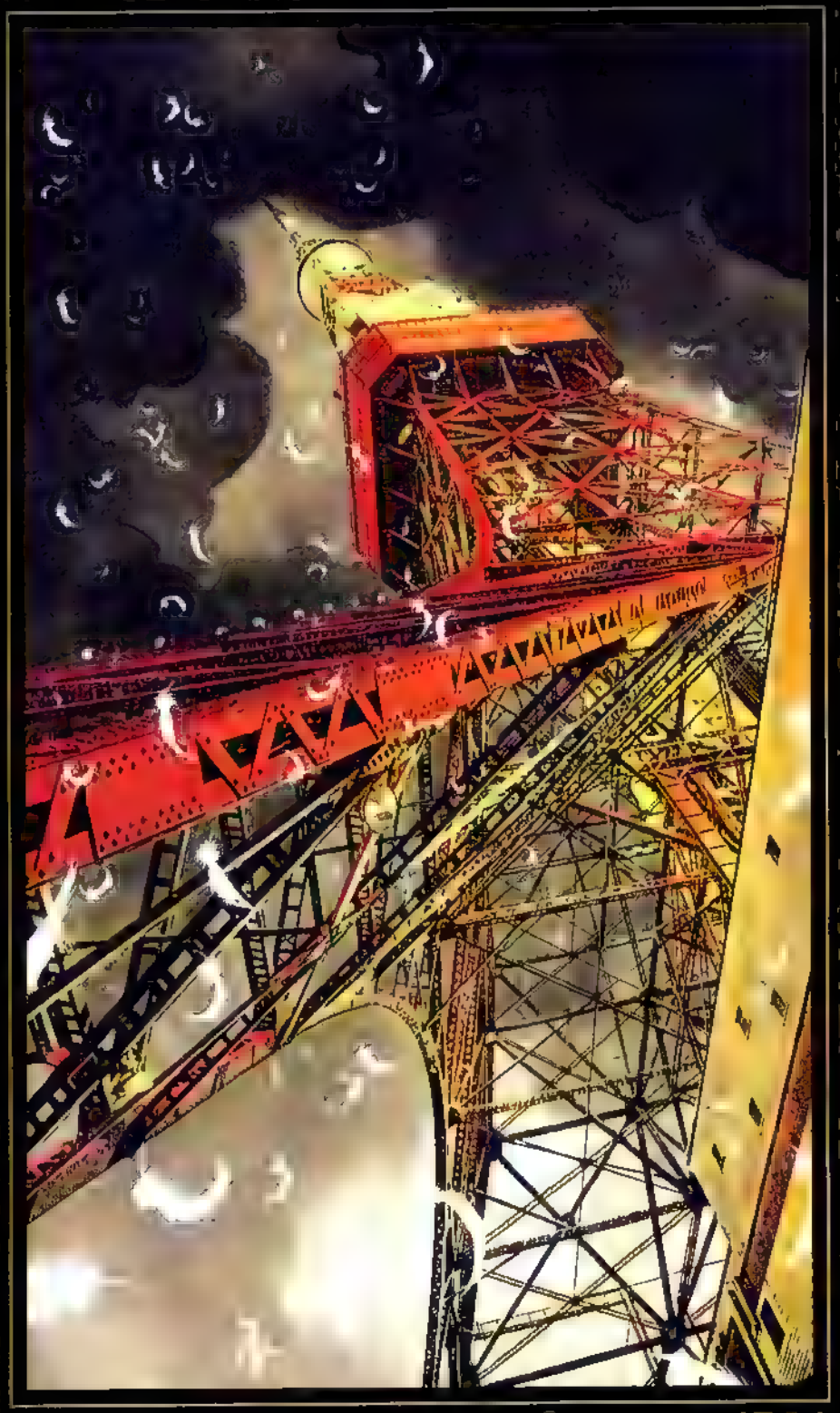
0 THE FOOL

ZERO

KAMUI

7

Gloria in excelsis Deo. Et in terra
pax homi- ous b- volentatis
-audemus te.
Be- edicimus te.
Adoramus te.
Glorificamus te.
Gratias- -mus tibi propter magnam
glori- -a.
Deus Pater omnipotens.
Domine Fili unigenite Jesu Christe.
Dom- -ne Deus, Agn- Dei,
Filius Patris
Qui tollis peccata -di,
miserere nobis.
Qui tollis peccata -di, suscipe
-precationem nostr-m
Qui -des ad dexter- Patris,
miserere nob-s.
-oni- tu/solus s-nctus.
-lus Dominus.
Tu sol- s Altissimus Jesu Christe.
Cum Sancto Spiritu- in gloria Dei Patris.
Amen.



ZERO

Destiny

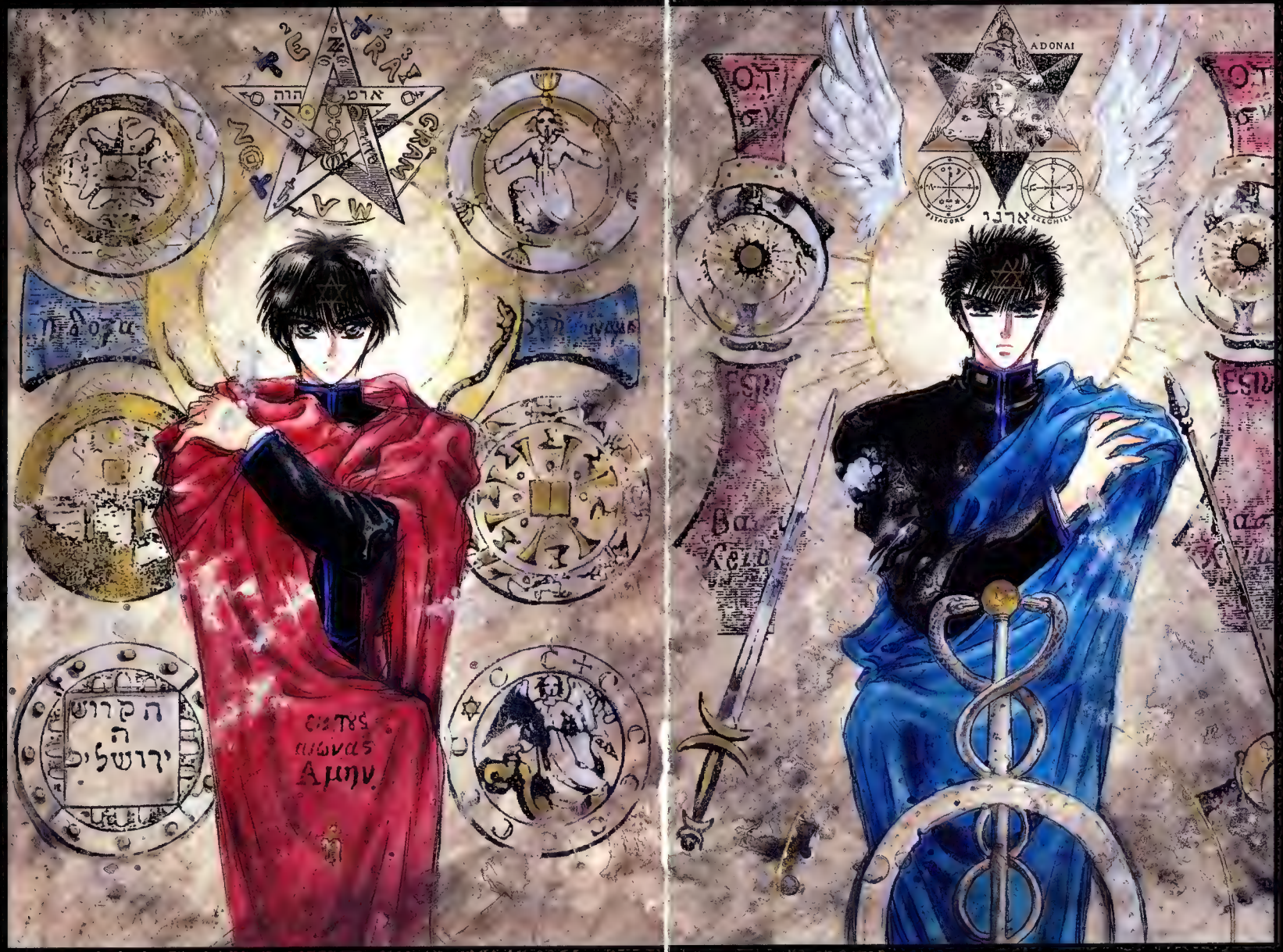
Al pha.
et ω

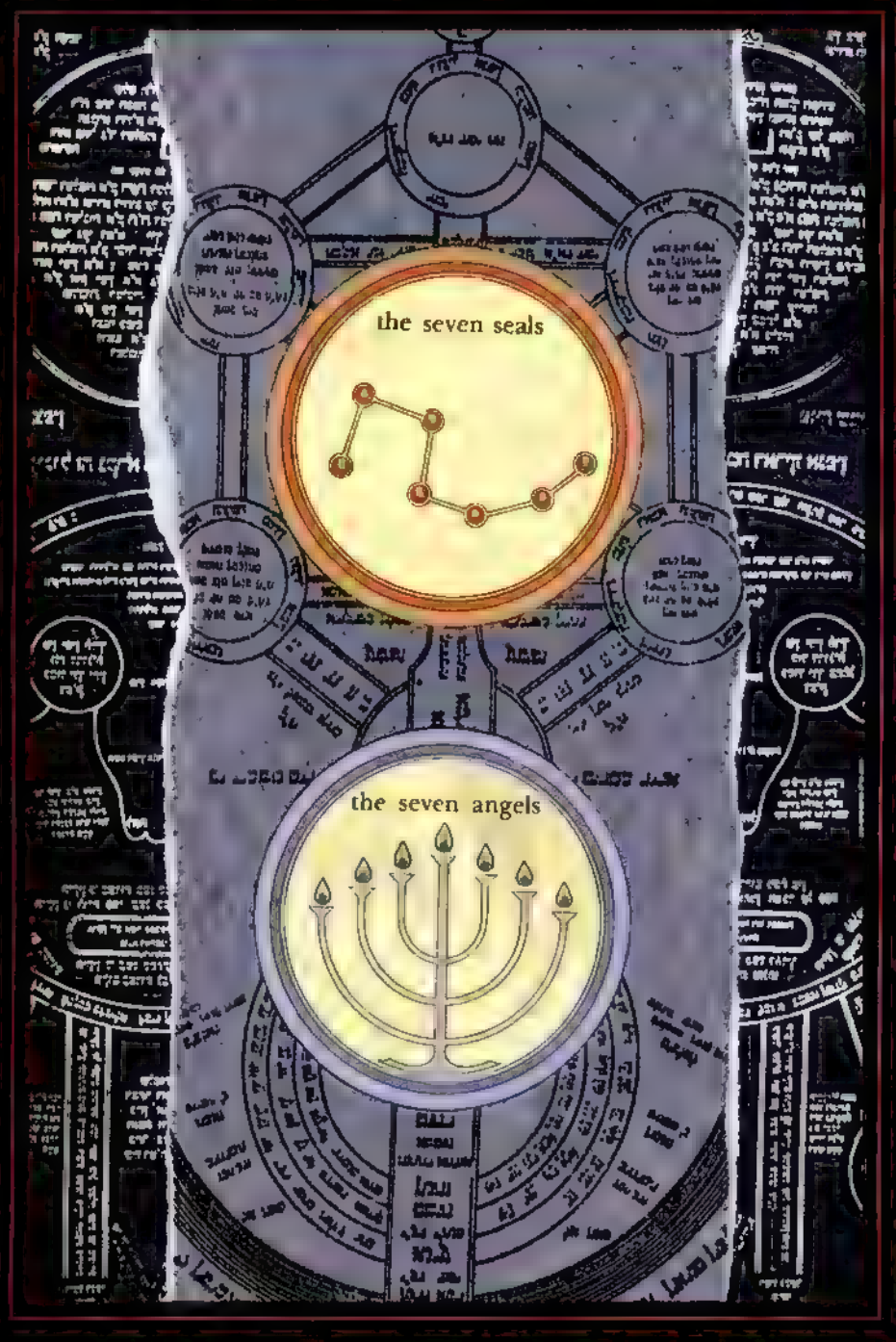
Al pha.
et ω

鳥獣戯
X

孔子元辰云北斗第一神字希神子第二神字真文子第三神字樣存子第四神字世惠子第五神字衛不鄰子第六神字徵惠子第七神字大冥子此亦拙稱子也

春秋佐助期云第一星神名執陰姓顏梁第二星神名斗諒姓伊偶當第三星神名矩理姓吳劉領許第五星神名防作姓鍋尹堵第六星神名開賓姓蚩一名蒼兒部第七星神名招姓肥脫絡馮


ADONAI
PITAGORE
EZECHIEL
ירושלים
Αμην



ZERO

The seven seals & the seven angels

1999 THE SEVEN SEALS

七筒 封印

嵐

0:7

Kyrie, fons bonitatis,
Pater ingenite
a quo bona cuncta procedunt,
eleison.

Kyrie, qui pati Natum
mundi pro crimine
ipsum ut salvaret missisti,
eleison.

Kyrie, qui septiformis
dans dona Pneumatis,
a quo coelum terra replentur,
eleison.

Christe, unice Dei Patris Genite,
quem de virgine nasciturum
mundo mirifice
sancti praedixerunt prophaetae,
eleison.

Christe hagie, coeli compos regiae
melos gloriae
cui semper adstans pro numine
angelorum decantat apex,
eleison.

Christe, celitus adsis nostros prec
pronis mentibus
quem in terris devote colimus;
ad te, pie Iesu, clamantes,
eleison.

Kyrie, Spiritus alme,
cohaerens Patri Natoque
unius usiae consistendo,
flans ab utroque,
eleison.

Kyrie, qui baptizato
in Iordanis unda Christo,
affulgens
specie columbina apparuisti,
eleison.

Kyrie, ignis divine,
pectora nostra succende,
ut digne pariter
proclamare possimus omnes:
eleison.

KYRIE FONS BONITATIS.

2 And he exercises all the authority
the first beast in his presence, and
uses the earth and those who dwell in
to worship the first beast, whose
adly wound was healed.

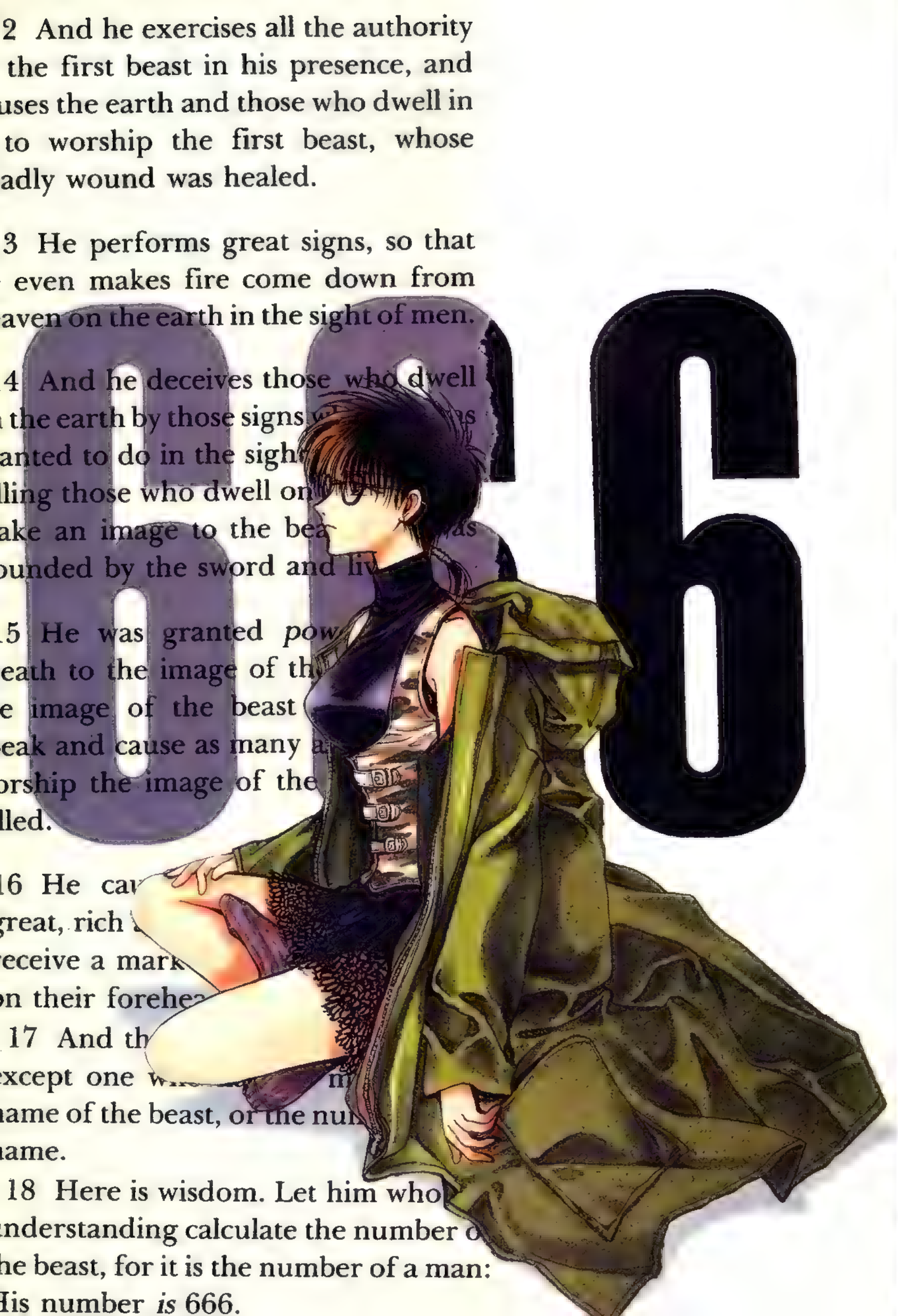
3 He performs great signs, so that
even makes fire come down from
aven on the earth in the sight of men.

4 And he deceives those who dwell
the earth by those signs w s
anted to do in the sigh
lling those who dwell on
ake an image to the bea as
ounded by the sword and liv

5 He was granted *pow*
eath to the image of th
e image of the beast
eak and cause as many a
orship the image of the
lled.

16 He ca
great, rich
eceive a mark
on their forehe
17 And th
except one w m
name of the beast, or the nu
name.

18 Here is wisdom. Let him who
understanding calculate the number o
he beast, for it is the number of a man:
His number *is* 666.



...spice in me quare

...mea ve...ia de...ctorum

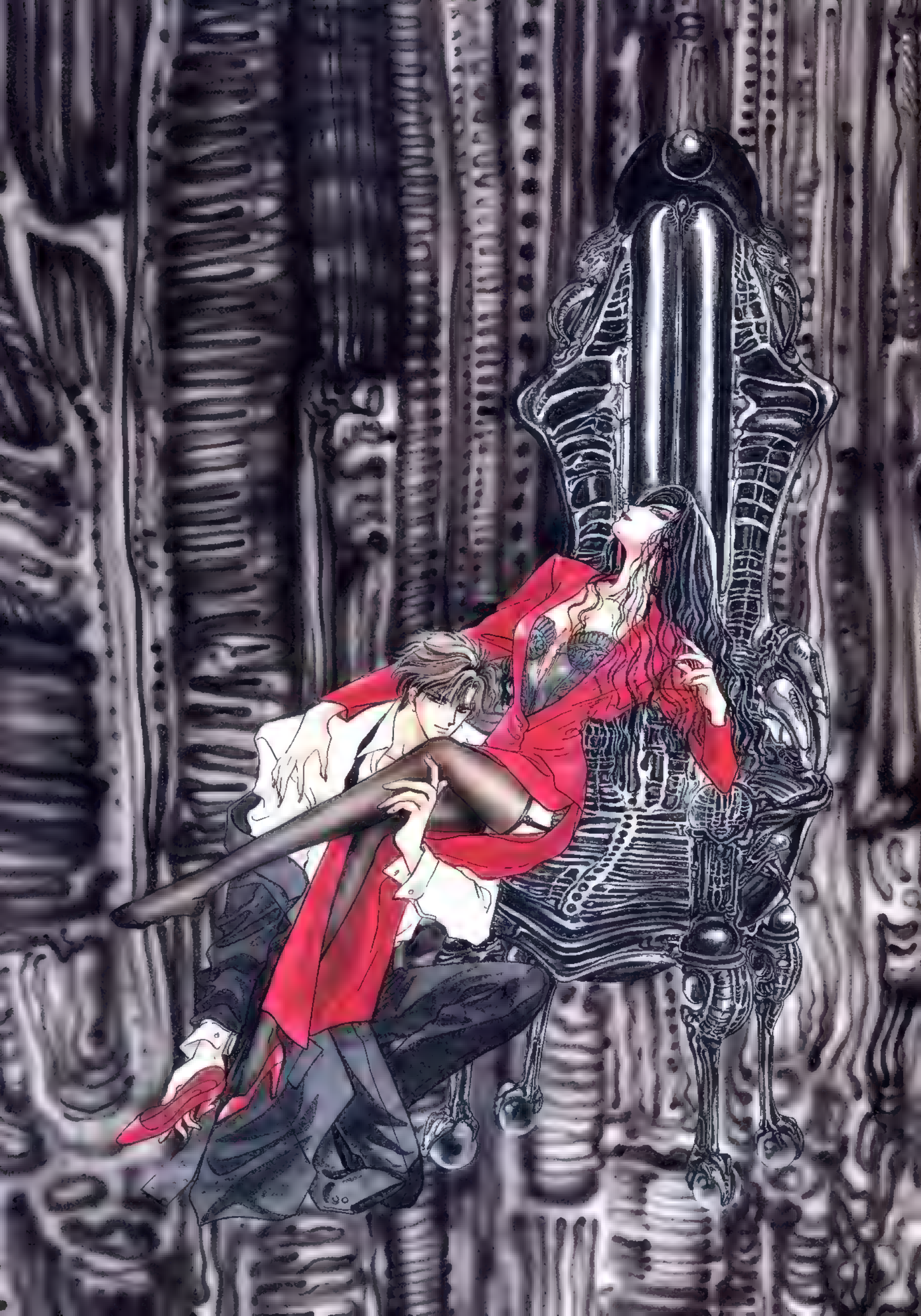
V Deus ...clamabo per d...em nec
exaudies...n nocte et non ad
insipien...mihi
V Tu autem in sancto habitas,

...te speraverunt patres nostr...
...peraverunt, et liberasti e...
V A...te clamaverunt, et salvi fact...sunt
...te ...peraverunt, et non sunt confus...

V Ego autem sum ...mis, et non homo
opp...obrium hominum, et abiectio plebis.
℣ Omnes qui videbant me
aspernabantur ...e: locuti sunt labiis et
moverunt caput
℣ Sper...it in Domino, eripiat ...
salvum ...ac at eum, quoniam vult
...us vero consid...rasset et
conspexerunt me: diviserunt sib
vestimenta mea, et super ve...tem meam
...ser...s rtem
...erunt ...eos et a...
...mur... ...a...s meam.
℣ Qu...tamen ...un... audatis eum
...gressum ...nen... ...gn...
...m
...nuntiabi... ...or... ...
ventura, et a... ...
nus.
℣ P...pulo qui nasc... ...
Lau...mus.

TRAHT DEUS DEUS ...

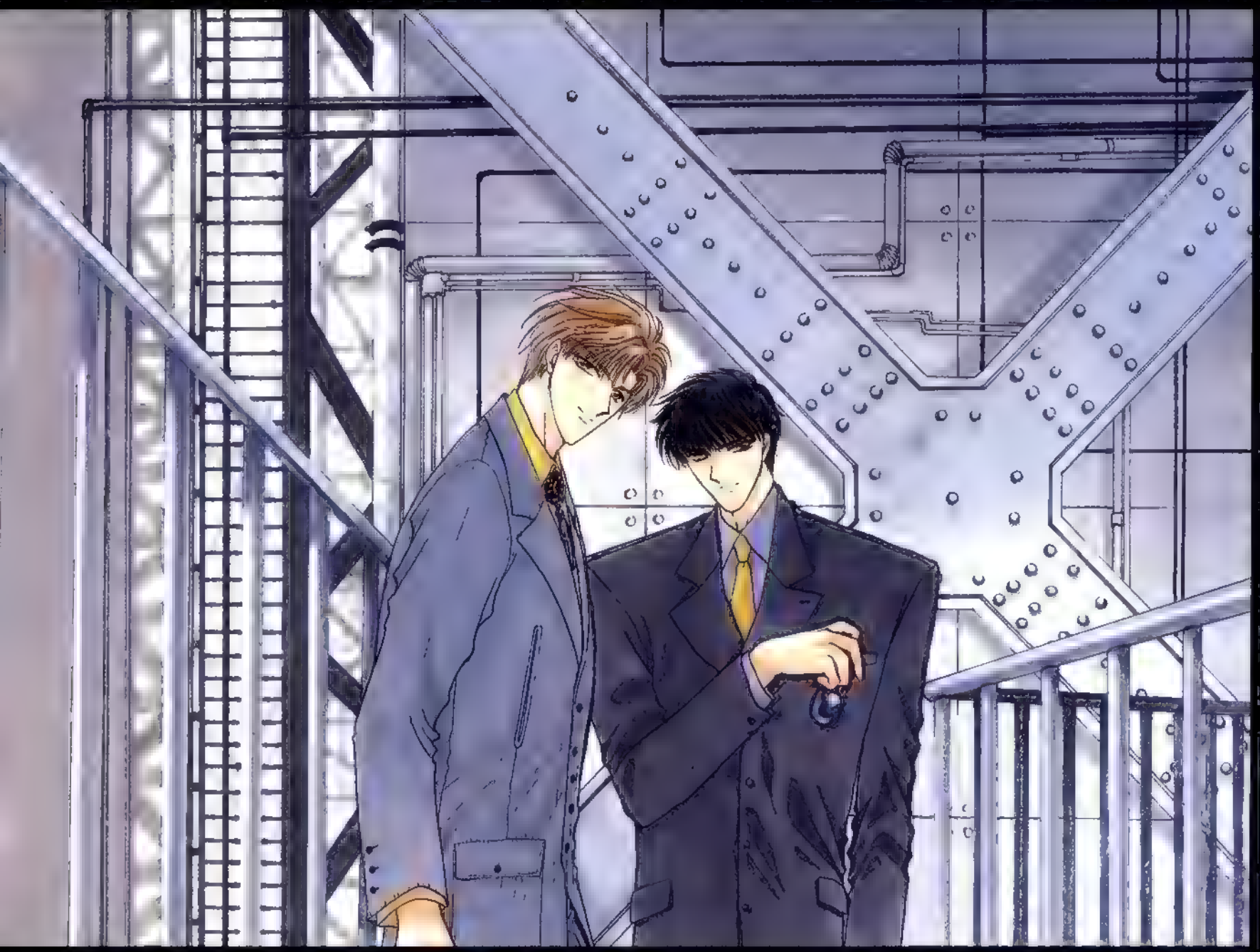
CAT

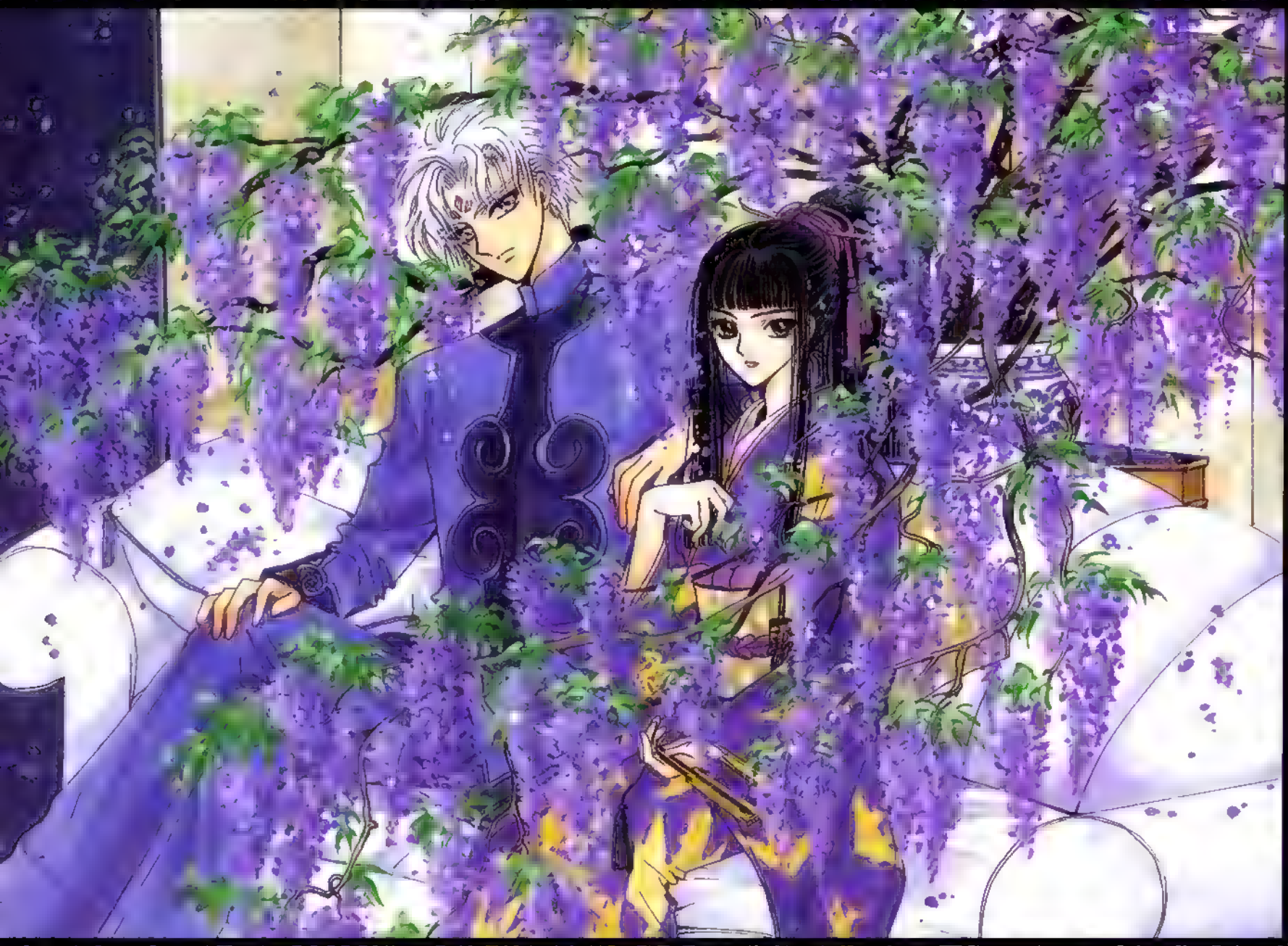


Orient
ASIA
Mare magnum
EVROPA
La fech

戸籍係
出生届・婚姻届
戸籍抄本・戸籍謄本

A GLO X
THING





MVP

666
SEVEN
1999
BRASAK

ZERO

KAMUI II

NAME
KAMUI·S
HOME ADDRESS
BIRTH DAY
BLOOD TYPE (X)
JAPAN
1999
10

X

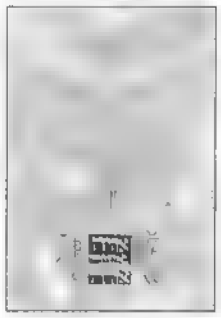
יהוה
חכמה
בינה
גבורה
תפארת
נצח
הוד

初出データ インタビュー
Explanatory Note Interviews

X
[ZERO]

p.1

1995年 ASUKA 12月号 扉絵



用紙：トレーシングペーパー
主線：鉛画コピ
着彩：マーカー（コピック）

ø

モチーフは十字架。トレーシングペーパーの下に色紙を貼りつけて、半透明な雰囲気を出しています。その上から文字などを入れ込みました。

p.1

描き下ろしイラスト

用紙：BBケント
主線：インク（ピグマグラフィック）／丸ペン
着彩：カラーインク（トクターマーチン）／ホスターカラー／リキテックス

ø

希望を胸に崖から一歩踏み出す、という絵柄が多い（愚者）ですが、あえて水面から出る直前を描いてみました。

p.3

1993年 ASUKA 3月号 総表紙イラスト

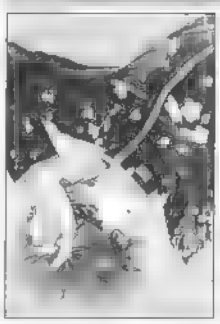
用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）

■

P.2に続いてお花が出てきますが、この神威は雪の中にいるので、寒椿なんです。服の椿は平面的に、背景の椿は立体的に見えるように、描き分けました。

p.2

1992年 ASUKA 5月号 総表紙イラスト



用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）

ø

イメージカラーはピンクです。連載開始が桜の時期で、神威も桜の花と一緒に登場した感があるので桜を描きました。まだ初々しくて生意気な神威です（笑）。

p.5

1992年 ASUKA 10月号 総表紙イラスト

用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）／ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）／ホスターカラー／リキテックス

ø

珍しいタイプの絵ですね。立ち位置なども気にせずに描きました。背景は目に留まるように赤。総表紙ということで、とにかく目立たせることを念頭において。

p.4

1992年 ASUKA 8月号 総表紙イラスト

用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）

ø

「ASUKA」7周年記念号の総表紙。少女マンガ誌の総表紙で黒は珍しいかなと。イメージはファッションショー。モデルさんが登場するときって、こんな札を持ってますよね。

p.7

1996年 ASUKA 9月号 総表紙イラスト

用紙：BBケント（荒目）
主線：ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

もとは総表紙用でしたが、その後、劇場版の中吊りポスターに使われました。とても大きく伸ばされて…。ちゃんと厚塗りしていてよかったです（笑）。

p.6

1995年 ASUKA 4月号 総表紙イラスト

用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（トクターマーチン）／リキテックス

ø

学生服の上に、女物の着物を羽織らせたらかっこいいかなと考えました。柄を描くのは疲れましたが（笑）、そのぶん華やかな着物になったと思います。

p.9

1992年 ASUKA 4月号 予告カット

用紙：ケント紙
主線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）／ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩：鉛筆／カラーインク（トクターマーチン）／モデリングペースト／リキテックス

ø

原画は結構大きいのですが、予告カットなので掲載時は小さくなりました。『X』は連載前に描いたカラーが何点かあり、これはその中でも初期のものだと思います。

p.8

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：ケント紙
主線：ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩：エアブラシ／カラーインク（トクターマーチン）／リキテックス

ø

これは学生時代によくやっていたエアブラシの技法をそのまま使っています。羽根を描くのに気を使いました。機械っぽい質感が気に入っています。

EXPLANATORY NOTE INTERVIEWS

p.13

1992年 ASUKA 6月号 見開き扉絵

用紙　ケントブロック
下線　カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／モデリングペースト／リキテックス

ø

下からはおるものを派手にということで、キリスト教の聖職者がはおっているケープのような帆を入れて描いてみました。

p.12

1992年 ASUKA 6月号 見開き扉絵

用紙：ケントブロック
下線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／モデリングペースト／リキテックス

ø

神威の運命が二通りあるということで、この絵は昼を、P.13の絵は夜をテーマにしています。各々の刀と太陽は、シンボリックなデザインにしてみました。

p.10-11

1992年 ASUKA 5月号 見開き扉絵

用紙：ケント紙
下線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／モデリングペースト

ø

連載1回目の扉です。東京の砂漠化が物語のキーワードのひとつになっていますので、冒頭のシーンもそこから。キツい陽射しの感じを出すために、下線を飛ばしています。

p.18-19

1992年 ASUKA 10月号 見開き扉絵

用紙　ケントブロック
下線　カラーインク、スペシャルブラック（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）、ポスターカラー

ø

獣（ビースト）が登場するころだったので、電気コードとセフィロトのマークを随所に入れてコンピュータっぽく仕上げました。しかし、CGではなくあえて手描きです（笑）。

p.16-17

1992年 ASUKA 8月号 見開き扉絵

用紙　ケント紙
下線　ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／黒インク／リキテックス

ø

見開きを思いっきりアップで贅沢に使ってみようというコンセプトでした。それでいて、墨汁の濃淡のみで色をつけるという、かなり大胆なことをしています（笑）。

p.14-15

1992年 ASUKA 7月号 見開き扉絵

用紙　ケント紙
下線　鉛筆線コピー
着彩　アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）、モデリングペースト／リキテックス

ø

縦構図があまりなかったので、この絵でやってみようと思いました。特にポーズは取らせず、映画のワンシーンみたいなさりげない感じにしてみました。

p.22

1992年 ASUKA 5月号 付録ポスターイラスト

用紙：ケントブロック
下線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）、モデリングペースト／リキテックス

ø

人とも羽が白くなっています。いろいろと深読みしてください（笑）。宗教画っぽくなるように描きました。今見ると手を加えたくなってしまいます。

p.21

1997年 ASUKA 1月号 扉絵

用紙：画用紙
下線：線画コピー
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

私が撮った東京タワーの写真をもとに原画を起こし、それをコピーしました。さすがに一発描きは性かったので（笑）。

p.20

1997年 ASUKA 3月号 見開き扉絵

用紙：羊皮紙
下線　カラーインク（ナチュラルブラウン　ウィンザー&ニュートン）
着彩　アクリルガッシュ／ポスターカラー／リキテックス

ø

縦構図なのですが、雑誌掲載時には見開きで横になっていたものです。貼ってあるのは賛美歌の歌詞で、すべて焼いてから貼りつけました。

p.25

1992年2月『CLAMP NEWS 9号』 裏表紙イラスト

用紙　BBケント
下線　鉛筆線コピー
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／モデリングペースト

ø

封真の丁の中にあるのは魔法陣です。中央の文字にも意味があります。かっこいいかなと思って描きました。これは深読みしないでください（笑）。

p.24

1992年2月『CLAMP NEWS 9号』 総表紙イラスト

用紙：BBケント
下線：鉛筆線コピー
着彩　カラーインク、ドクターマーチン、モデリングペースト

ø

構図がP.25と対になっています。対の絵って、『X』にはわりと多いんですよ。描いたのは連載開始前。神威は赤、封真は青で色分けしています。

p.23

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：BBケント
下線　ドローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩　エアブラシ／カラーインク（ドクターマーチン）／リキテックス

ø

黒い雲、そして都庁に赤い花びらが散っているというイメージで描いています。それにしても、都庁を描くのはものすごく大変でした（笑）。

p.29

1994年 ASUKA 1·2·3月号 応募者全員サービステレカイラスト

用紙：ケントブロック
下線　カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／マーカー（コピック）

ø

時期は違いますが、P.28と同じ全員サービステレカ用なので、絵の雰囲気を揃えてみました。周囲に書いてある文字ですが、ほとんど意味はありません（笑）。

p.28

1993年 ASUKA 2·3·4月号 応募者全員サービステレカイラスト

用紙：ケントブロック
下線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／マーカー（コピック）

ø

テレカ用の絵だったので、その比率で少し大きめに描いています。イメージはタロットカード。カドゥケウスのマークはよく『X』のイラストに登場しています。

p.26-27

1993年 ASUKA 1月号 見開き扉絵

用紙：サンド紙
下線　鉛筆線コピー
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）

ø

水に映した感じにしてみたら、と、大川からアイディアをもらい、描いてみました。果敢な挑戦の結果です（笑）。サンド紙は塗り心地がよかったですね。

インタビュー

もこなあぱぱ（作画）

MOKONA APAPA

魅力的なイラストを描く。言葉で言えば簡単だが、それを実現するのは並大抵の難しさではない。繊細かつ大胆。リアルにして夢幻。たった一枚のイラストにさえ、〈物語〉がある。思わず惹きつけられてしまうこの流麗な画は、どうやって生まれてくるのだろう。『X』のグラフィックを担当されるもこなあぱぱ先生に、その極意を伺ってみると――？

カラーインクから板まで!?『X』の画材は何でもあり。

画材の変遷を簡単に教えてください。

最初の頃はカラーインクを使うことが多かったですね ドクターマーチンのウォーターカラーインク アマチュアの頃からずっとこれでした。『X』に関しては、当初から、画材は何でも使ってみようということだったので、いろいろと挑戦しています。最初に描いた『X』のイラストは、商業誌には未掲載のものなのですが、Jキテックスというアクリル系の絵具を使いました。ただ、リキテックスは時間があまりにもかかり過ぎるので、ある時期から、めったなことでは使わなくなりましたね。今でも時間があればいくらでも使いたいんですが、厚塗りをして、いじらないといい感じになるんですよ。なら、すぐに効果のあるカラーインクをとなることが多くて……。あと、ルマカラーも使っています。これもカラーインクなんですが、〈セピア〉でも会社によって色が違ったりするので、何社か併用して使い分けています。それと、コピックというアルコールベースのマーカー。これも使っています。

画材を選ぶ時、意識することは？

『X』は、時期コピックで描いてたんですが、他に全てコピックで描くことを特徴にした作品が始まったので、それと差別化するため、控えるようになりました。今も他の画材と混ぜては使っていますが。

扱いやすかったのはどれですか？

使いやすいのは、やはりコピックですね。画面が汚れないのはとても魅力的です。

コピックには〈鮮やかな色〉というイメージがありますが、『X』は暗いトーンの絵が多いですよね。

あまりはっきり発色してもらっては困る場合は、カラーインクやリキテックスを使っています。リキテックスに近いアクリルガッシュという新しい画材が出まして、これが比較的扱いやすいんです。あとはエアブラシ用のアクリル絵具も使っています。

次は紙について。『X』は〈何でもあり〉ということで、包装紙を使われたことがあるとか。

あります(笑) その時はお茶の包装紙だったんですが、最近は板というか木切れのようなものに描いたこともあって、あれはあれで面白かったです 何でもやってみるもんだと思いましたね。面白い効果が得られたりしますから

――基本的に使われている紙は？

『X』は少し緑がかったような感じのBBケントが一番多いと思います。時期、アルシュっていう紙を使っていたんですが、値段が高いのと(笑)、水分を吸うと独特の香りがして、それが周囲に不評だったので最近は控えています(笑) あとは、ワトソン紙を使ってます 水彩紙なんですが、表面が強いので、何度消しゴムを使っても繊維大丈夫なんです 昔は、下描きした紙の裏を鉛筆で塗って、カーボン紙みたいにして写して描いていたんですが、最近はそんな時間もないので、直接下描きしています。

画材としてのコンピュータをどう思われますか？

最近はゲームなんかも凄いですよね すごく綺麗です し。知り合いのCGデザイナーの方や、コンピュータ

p.30

1994年 ASUKA 6月号 見開き扉絵

用紙：BBケント
主線：鉛筆線コピー／筆ペン
着彩：ナスタ・カラー／マーカー（コピック）

中国の昔の絵は、よく文字が入っていますよね。場面を説明する文章なのでしょうが、かっこいいなと思ってやってみました。ハンコも手作りしました（笑）。

p.31

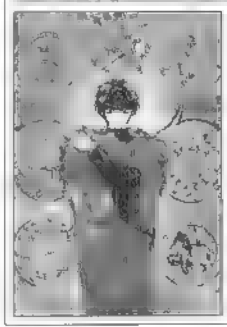
1996年 ASUKA 8月号 見開き扉絵

用紙：ワトソン紙
主線：カラーインク（ナ トノラウン（ウィンザー&ニュートン トロ イングペン（ピグマグラフィック
着彩：アクリルガッシュ／カラ・インク（ドクターマーチン）／カラ・インク（ルマカラー）

主線のインクは水を吸うと少しにじむので、絵が全体的に黄色っぽいですね。制服は、真っ黒ではなくふんわりした感じにしたくて、ルマカラーを使いました。

p.32-33

1992年 ASUKA 5月号 読者プレゼントバインダーイラスト



用紙：ケントブロック
主線：鉛筆線コピ
着彩：アクリルガ ッシュ／カラ インク（トクターマーチントント ロ インクペン（ピクマグラフィック）／ドスク カラーンモテリングベース）

キリスト教の寺院などにある、色あせた壁画みたいなものを描こうと思いました。キリスト教や魔術系のモチーフが入っています。背景の線はピグマですね。

p.34

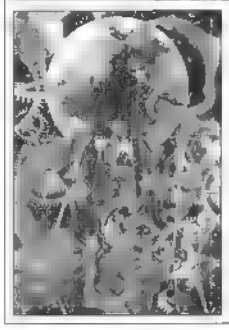
1997年 ASUKA 1·2·3月号 応募者全員サービステレカイラスト

用紙：BBケント
主線：ドロ ーイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（トクターマ チン ／マーカー（コピック）

歯車がいちばん大変でした。やめときゃよかったと(笑)。飾り帯のついたマントは、キリスト教の神父さんが着ていらっしゃるものをイメージしています。

p.35

1996年 劇場映画『X』 ビデオ告知用ポスターイラスト



用紙：BBケント
主線：ドロ ーイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：エアブラシ／カラ ーインク（ドクターマ チン）／マ ーカー（コピック）

ガラスの地球がCGみたいに見えるといいなと思って描きました。ガラスがあって、桜があって、歯車があって。劇場版『X』のモチーフが全部入っています。

p.38

1994年 ASUKA 6月号 総表紙イラスト

用紙：BBケント
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（トクタイマーチン）

ø

このときは黄色がテーマでした。ですので、制服のラインも黄色にしています。基本的にはボカシ塗なんですけど。この絵は、特に地塗りはしませんでしたね。

p.37

1993年 ASUKA 8·9·10月号 応募者全員サービスノートイラスト

用紙　上質紙
下線　鉛筆線コピー
着彩：マーカー（コピック）

ø

なるべく軽い感じが出るように描きました。色のコントラストを出したかったので、コンクリートの壁は白に。色を乗せすぎると重くなるかなと思ったんです。

p.36

1993年 ASUKA 8·9·10月号 応募者全員サービスノートイラスト

用紙　上質紙
下線：鉛筆線コピー
着彩　マーカー（コピック）

ø

この絵とP.37の絵は、ノートの表紙と裏表紙です。対の絵になるように描きました。壁に貼ってある封真のポスターの前に神威が立っている、という構図ですね。

p.41

1992年 ASUKA 9月号 扉絵

用紙：ケントブロック
下線　鉛筆線コピー
着彩　カラーインク（トクタイマーチン）

ø

デッサンに色をつけたような仕上がりにしたくて、ラフに描いてみました。着彩も淡めにしています。イメージとしては、真っ白な絵が描きたかったんです。

p.40

1995年 ASUKA 6月号 扉絵

用紙　羊皮紙
下線　カラーインク（セピア）（トクタイマーチン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー

ø

羊皮紙は地の色が微妙に出る、面白い紙です。物語ではほとんど接触のなかった神威と小鳥ですが、せめてイラストではと頑張りました（笑）。

p.39

1996年 ASUKA 8月号 総表紙イラスト

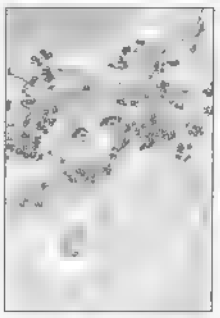
用紙：BBケント
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／カラーインク（ルマカラー）／マーカー（コピック）

ø

背景は無色ですが、掲載時にはミルキーオレンジでかわいらしく仕上げていただきました。劇場版の公開日が決定したので、明るい感じにしてあります。

p.44

1996年 ASUKA 2月号 総表紙イラスト



用紙：ワトソン紙
下線：カラーインク（セピア）（トクタイマーチン）
着彩　カラーインク（トクタイマーチン）／マーカー（コピック）／ホワイトペンシル／リキテックス

ø

下線は水性のインクで、一度、水で流してから使いました。地塗りで敷いたのは黄色とオレンジを混ぜたもの。小鳥ちゃんなので温かいイメージでかわいらしくキレイに。

p.43

1992年 ASUKA 10月号 付録ポスターイラスト

用紙：BBケント（荒目）
下線：カラーインク（スペシャルブラック／グレー）（ホルベイン）
着彩　アクリルガッシュ／カラーインク（トクタイマーチン）／ポスターカラー／リキテックス

ø

変わった紙に印刷するために描いたものだったので、この絵は印刷物を見ていただきたいですね。神威と小鳥を一緒に描くのは大好きです。

p.42

1992年6月『CLAMP NEWS 11号』 裏表紙イラスト

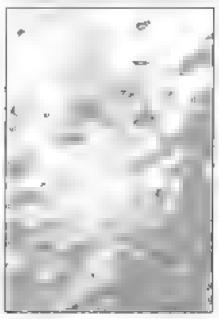
用紙：ケントブロック
下線：鉛筆線コピー
着彩　カラーインク（トクタイマーチン）

ø

P.41の絵と同じモチーフです。『X』にはこういった対になっているものや、同じモチーフの絵が何枚かあります。

p.47

1993年 ASUKA 4月号 扉絵



用紙：ワトソン紙
下線：色鉛筆（茶色）
着彩　アクリルガッシュ／色鉛筆／カラーインク（ドクターマーチン）／ホワイトペン

ø

ワトソン紙に黄色で地塗りをして、ハイライトはホワイトで入れ直しました。写真に落書きしたみたいなイメージを出したかったんです。

p.46

1992年 ASUKA 6月号 扉絵

用紙：ケントブロック
下線：カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩：カラーインク（トクタイマーチン）

ø

古いですね。これは本当に初期のころの絵です。のちのお話の中にも出てくるのですが、涙の海で溺れちゃうようなイメージを、先取りして描いています。

p.45

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙　BBケント
下線：色鉛筆／鉛筆
着彩　カラーインク（トクタイマーチン）

ø

コンセプトは、鳥さんと小鳥ちゃん。このときのカレンダーの絵ってほとんど描き下ろしだったので、ものすごく急いで描いた覚えがあります（笑）。

p.50

1996年 劇場映画『X』 宣伝用イラスト

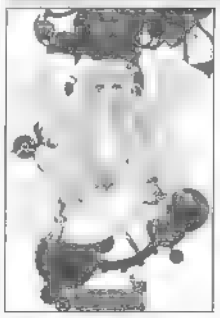
用紙：BBケント
下線　トローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　エアブラシ／カラーインク（トクタイマーチン）／リキテックス

ø

劇場版だから重い感じにしようとリキテックスを使ったところ、乾きが遅くて、時間がかかってしまって。締め切りが迫っていたので徹夜しました（笑）。

p.49

1995年 ASUKA 5月号 映画告知用イラスト



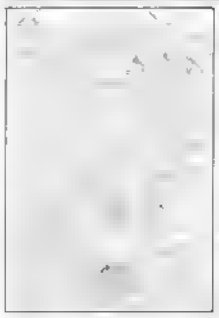
用紙：ホテル便箋
下線：カラーインク（セピア）（トクタイマーチン）／トローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）

ø

使ったのはあるホテルの便箋ですが、とても塗りやすい紙でした（笑）。下線を水でぼかしてあります。あと、千代紙や紙に書いた文字も貼ってあります。

p.48

1996年 ASUKA 8月号 扉絵



用紙：BBケント
下線　カラーインク（セピア）（ドクターマーチン）／ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）

ø

絵が黄色っぽいのは、ドクターマーチンのセピアで下線を入れた後に、上から水でボカしてあるせいです。絵の上に割れたガラスの破片を置いた感じですね。

Interview

MOKONA APAPA

(Comic, Illustration)

で絵を描かれている寺田（克也）先生の作品を拝見するたびに凄いなと思います。でも、そういった方たちは、普通の画材でもその通りに描かれる方たちですから。別に〈コンピュータだから〉ってことじゃないんですよね。実力があるからこそ、コンピュータを使っても素晴らしい絵が描けるという。

――ご自分で使ってみたいという気持ちは？

思わないです（笑）。っていうより、使えると思えないので（笑）。遊びなら楽しいとは思うんですが、まだまだ、手描きの筆跡やストロークが見える画材のほうに魅力を感じるので。

ダーク系の色っぽさを表現したい。

――イラストを描く時に一番気を付けていることは？

何に使うイラストなのかをまず考えるということですね。出版社さんや、デザイナーの大川から、「こういう風なものを描いて欲しい」「今回は春なので、こんな感じで」といった要望があるので、それに応えられるよう考えます。ですから、日頃、雑用に描いているようなものと、雑誌の総表紙用のものとでは当然違ってきますし。映画のポスターになると、またさらにそれなりのセオリーというのがあったり、映画会社さんからのご要望もあったりして……。

――具体的にはどのような？

『X』って、描いているこちらは〈ヒーローもの〉という意識はないんですが、劇場版のポスターを描かせていただくことになった時、映画会社さんからは「〈映画〉ということなので、わかりやすく、ヒロインを守っているような感じで、神威をヒーローらしく描いて欲しい」という要望があったんです。神威がヒーロー!?ってビックリしたんですが、なるべく添うように頑張ってみたんですがいかがでしょうか（笑）。あと、雑誌の総表紙は、目線ができるだけ読者に向いているようにするとか、前号で描かれた方がアップで描いてらっしゃったら、ロングでひいて描いてみようとか。似たような構図が続かないように気は配っているんですが、まだまだです（笑）。

『X』のイラストに何か決まりや約束事のようなものはありますか？

雑誌の総表紙に関しては特にないと思います。扉のほうはいくつかありますね。空間が埋まるからっていうのもあるんですが、羽根を降らせてみたり、何か飛んでいるものを入れたりという。あと、お約束として（笑）、ガジェットで闇雲を入れてみるとか。あれは他の作品では使っていないモチーフなんです。それと、血を堂々と描いているのは、現在では『X』だけなので、血も多いですね。最近ちょっとお気に入りなのが〈縛り〉。アブないモチーフもやってみたいなと（笑）。色っぽいと思ってもらえればいいんですけど。

――ダーク系の色気ですね。

そうなんですよ。挑戦したいんですけど、まだ全然できてないです。『X』に関しては果敢に挑戦して（笑）、できるだけそういう方向に持っていきたいと思ってます。今やっている他の作品ではできないので。ですが、やっぱり〈色っぽい〉は難しいですね。なかなかうまくいきませんから。できれば、色っぽいンチュエーションじゃなくても、立ってるだけで色っぽい、服着ても色っぽいとかになればいいんですけど、なかなか……（笑）

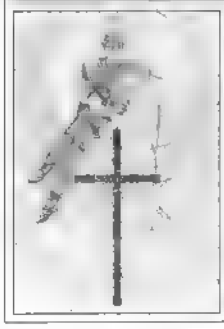
〈目で殺す〉とか。

いいですねっ（笑）。目線が色っぽく描ければ幸せなんですが。

---

p.51

1996年 ASUKA 7月号
扉絵



用紙　羊皮紙
下線．カラーインク〈セピア〉（ドクターマーチン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン），ポスター　カラー

このときは既に小島ちゃんがどうなるかわかっていたので、夢の世界に行っちゃってる感じです。未来を暗示するかのような鉄骨の十字架とワイヤーを描きました。

p.52

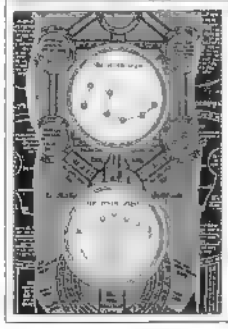
1993年 ASUKA 1月号
総表紙イラスト

用紙　ケントブロック
下線　カラーインク〈スペシャルブラック〉（オルヘイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）

クリスマス用なので、明るい雰囲気を心がけました。こういう遊びができるのは、総表紙や全員プレゼント関係だけです（笑）。丁がちっちゃくなって飛んでいます（笑）。

p.53

1997年 ASUKA 6月号
扉絵

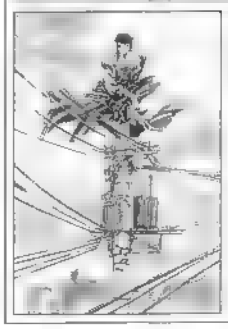


用紙　不明
下線　線画コピー
着彩．ポスター　カラーインク／マーカー（コピック）

セフィロトという図がモチーフ。北斗七星と燭台は、劇場版売用ポスターのときに作って以来、使うようになったシンボルです。

p.54

1992年 ASUKA 12月号
扉絵



用紙　もみしぼ
下線　鉛筆線コピー／筆ペン
着彩　カラーインク（ドクターマーチン），

肌色以外は、全部ドクターマーチンの黒で濃淡をつけて描いています。紙が黄色っぽい色なので、全体的に古くてあせた感じが出せたらいいなと思いました。

p.55

1997年 ASUKA 4月号
扉絵

用紙　新だん紙
下線　筆ペン
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／墨汁／ポスター　カラー／マーカー（コピック）

中国の水墨画をイメージしながら描きました。文字の部分は、印刷された紙を貼っています。空法にしたのは、お坊さんの袈裟を描いてみたかったので（笑）。

p.58 59

1999年 ASUKA 11月号 見開き扉絵

用紙：BBケント
下線　ドロ　イングペン　ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（トクターマーチン　ンカラーインク（ルマカラー）／オスターカラ　／マーカー（コピック）

ø

エセ戦国時代（笑）。以前にも似たテーマに挑戦していますが、そのときよりも戦国っぽいんじゃないでしょうか。時代考証は無視って感じですが（笑）。

p.57

1993年 ASUKA 12月号 総表紙イラスト

用紙　BBケント
下線　ドロ・インクペン（ピクマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン　／オスターカラーリキテックス

ø

着物よりも、帯の柄を描くのが、もうとっても大変でした（笑）。でも、楽しかったです。エセ和風ファンタジーという感じでしょうか（笑）。

p.56

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：サンド紙
下線：鉛筆線コピー／筆ペン
着彩　色鉛筆／カラ・インク、トクターマーチン　グラデーション

ø

デザイナーさんが、よくラフで描くような感じを意識しました。背景の文字は、合成ではなく直に塗っています。印刷屋さんにお願いすればいいものを（笑）。

p.62

1992年6月『CLAMP NEWS 11号』 総表紙イラスト

用紙　ケントブロック
下線　鉛筆線コピー
着彩　カラーインク　トクター　マーチン　／筆ペン

ø

初期の絵ですね。嵐は、特に赤い着物を着ていることが多いです。荒々しくて迫力のある絵にしたかったので、髪の毛は筆ペンでざっと入れています。

p.61

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：ケント紙
下線　カラーインク（スペンシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラーインク（トクターマーチン）／リキテックス

ø

バックは、一度全面に金を敷いてから黒を入れて、さらに薄くのばした金を流しています。着物の柄は、千代紙を貼りました。

p.60

1991年『'92年度 CLAMP BRAND CALENDAR』11月イラスト

用紙：BBケント
下線：鉛筆／カラーインク（グレー　（ホルベイン）
着彩　リキテックス

ø

ちょっとオドロオドロしいというか、情念か感じられるようなイラストにしたかったんですね。そこで、和絵具で描いた和風の絵という感じに仕上げてみました。

p.65

1996年 ASUKA 3月号 扉絵

用紙　　質紙
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラ　インク（ドクターマ　チン　ンマカ　（コピック）

ø

このころからドクターマーチンとコピックを　緒に使うようになりました。とにかく、かわいくしたかったんです（笑）。こんな格好ができるのは彼女たけですから。

p.64

1997年 ASUKA 5月号 総表紙イラスト

用紙：ワトソン紙
下線：カラーインク（グレー）（ホルベイン）／トローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラ　インク　トクター　マチン）　マカ　（コピック）

ø

護刃ちゃんなので明るい感じに仕上げました。「ASUKA」は少女マンガ誌ですし、せっかくの護刃ちゃんということで、少女マンガらしくしています。

p.63

1993年 ASUKA 5月号 扉絵

用紙：ケントブロック
下線：鉛筆線コピー
着彩：カラーインク（セピア）（ドクターマーチン）／筆ペン　オスターカラ

ø

ちょっと水墨画っぽくしてみました。黄色っぽい色で地塗りもしています。巫女さんの衣装で、胸がはだけているのがいいかなと（笑）。

p.68-69

1996年 ASUKA 2月号 見開き扉絵

用紙：BBケント
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラ・インク（トクター・マ　チン　マカ・コピック）

ø

火煉さんなので、十字架と炎がモチーフ。レ　スの部分は、根性入ってます（笑）。女の人の下着は華やかで、描いていて楽しいですね。

p.67

1996年 ASUKA 1月号 扉絵

用紙：トレーシングペーパー／そのまか不明
下線　トローイングペン　ピグマクラフィック）
着彩　カラ　インク　トクター・マーチン　キスター・カラ　マカ・コピック

ø

黒い部分はベージュのトレーシングペーパーをコピーに通しています。金の文字は、消しゴムでハンコを作って押しました。なお、ハンコは手彫りです（笑）。

p.66

1993年 ASUKA 8月号 扉絵

用紙　　質紙
下線：鉛筆線コピー
着彩：マーカー（コピック）

ø

初期の絵ですね。キャラクターの日常を撮ったスナップ写真という感じです。このころは、キャラクターの日常を描く機会があまりなかったので楽しんで描きました。

p.72

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙　フェザーワルノ
下線　カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　エアブラシ／カラーインク（トクター・マーチン）／リキテックス

ø

これは丁のイメージです。おなじみのモチーフをいろいろと入れてみました。紙の地色に合わせて、カラーリングはいつもとちょっと変えてありますね。

p.71

1998年 ASUKA 12月号 扉絵

用紙　BBケント
下線　トローイングペン（ピグマグラフィック
着彩．カラーインク（ドクターマーチン　ンマーカー（コピック）

ø

銀座の和光の時計塔です。ここに立ったら面白いだろうなと思って描きました。会社帰りという感じでしょうか。設定が夜なので、ライティングに気を使いました。

p.70

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙　ケントブロック
下線　トローイングペン　ピグマグラフィック）
着彩　エアブラシ／カラーインク（トクターマーチン）

ø

髪の毛をバックに溶け込ませるのが大変でした。あと、型抜きも。髪の毛とバックのすき間を必死になって修正した覚えがあります（笑）。

MOKONA APAPA

血も傷も隠さずに描くことが物語の中で〈本当〉に繋がる。

――他にイラスト制作上、気を付けられていることは？

キャラクターが何を考えているのかが伝わらないような絵は描かないように、そのイラストで伝えたいことがちゃんと伝えられるよう、頑張っています。あと、自分がちょっと疲れていたりすると、キャラクターの目が死んでしまうので、最近はその辺りを気を付けるようにしています　死んだような目でも全く問題ないキャラクターならいいんですが、元気なキャラクターがどこ見てるんだかわからないのはまずいですからね。ただ、こっちも人間なので、疲れているとうまくいかないことはありますね(笑)。

――イラスト一枚の作業時間はどのぐらいですか？

最近ずっと二枚ぐらい並行でやってるので、一枚の作業時間はわからないんですが、一枚に下描きを入れるまでに大抵一日。ペンを入れて色を塗るのに一日半くらいかかるでしょうか。ちょっと大きめのポスター一枚となると、塗りたけで一日、下描きとペン入れで一日として、二日くらいかなって感じです。構図が出れば早いんですが……

――一番苦手なのは構図ですか？

いえ、下描きです(笑)。構図はほとんど大川が指定してくれたりアイディアを出したりしてくれるので下描きは、私は右ききなのでそのせいなのかもしれませんが、調子が悪いとデッサンが右のほうに流れるというか、膨張する癖があるんです。そんな時、猫井や五十嵐に見てもらって、意見を聞いたりできるのは、幸せだなと思いますね。一人で描いているとどうしても悪いところに気付きにくいですから

――血が流れるシーンは、リアルすぎると拒絶反応を示す人もいますよね。

血に関しては、個人的に好きだということもあり、根性込めてやってます(笑)。血とか内臓とか、傷口なんかは、できうる限り、ギリギリまで描きたいので　やりすぎると問題だと思いますけれど　最初の頃は「気持ち悪い」と言われたこともあるんですが、私は血やそういう描写も表現のひとつとして考えていますから。隠すことはいくらでもできますが、痛いはずなのに、痛そうじゃないのは、たとえマンガであっても、それはウソだろうと思います。登場人物を生身の人間として描いてるこちらとしては、やっぱり斬られたら痛いし、刺されたら血が出るし、痛そうな傷はちゃんと痛そうに描いてあげなきゃいけないと　マンガでも小説でもイラストでも、人の傷の深さや痛みは伝えられるし、また、伝えるべきものは伝えなければと思うので。

――色塗りは速いそうですが、迷われたりはしませんか？

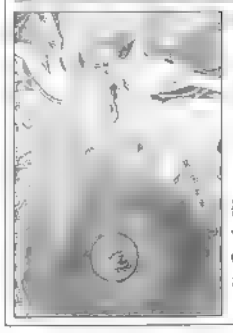
眠くってヘンな色を落としちゃって、ゴマかすのに、苦労ってことはありますけど(笑)、どの色を塗ろう？と迷うことはないです。悩んでいる時は大川に聞きますし(笑)　『X』の単行本にはテーマカラーがありますから、「今回の表紙の文字はこの色で」とDICを渡されたら、その色で塗るという感じですね。私はペンを持って白黒でマンガを描き始める前に、長い間、色で遊んでいましたから、カラー画材とは仲良しになる機会が多くてラッキーでした(笑)。水彩とか日本画の絵具もちょっといじったことがありますし、油絵もやりましたし　エアブラシに関しては、猫井に色々教わりましたし　何よりも色を塗るということが人好きでしたから。

――大川先生は、ほとんどのCLAMP作品でデザインも手がけてらっしゃいますよね。

単行本などの装丁を大川がやってくれるのは、とても

p.73

1992年 ASUKA 8月号
扉絵



表紙　BBケント
下線　カラーインク　スペシャルブラック／グレー　（ホルベイン）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー　モデリングペースト／ホキラックス

ø

初期のころにいただいたカラーページですね。降っている金は本物の金箔を使っていますが、予測しない場所に飛んでいくので大変でした(笑)。

p.74-75

1997年 ASUKA 5月号
見開き扉絵

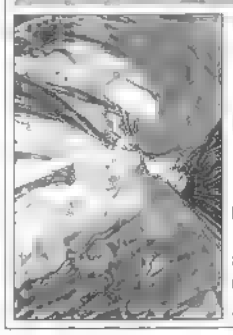
表紙：BBケント
下線：カラーインク〈グレー〉　ホルベイン
着彩　カラーインク（ドクターマーチン　カラーインク（ルマカラー　ポスターカラー

ø

珍しく、ブルーを基調にしましょう、ということで描いた絵です。ブルー以外の色は白と銀のみ。丁には、能などによく登場する大柄の一着を着せました。

p.76-77

1993年 ASUKA 3月号
見開き扉絵



表紙　BBケント
下線　カラーインク〈スペシャルブラック、グレー　ホルベイン〉
着彩　エアブラシ、カラーインク（ドクターマーチン）

ø

西洋の魔女風と東洋の巫女さん風という、なんだか世界観がかみ合わない一人(笑)。表の爪は、昔の中国の美女がしていたようなつけ爪をイメージしました。

p.78-79

1996年 ASUKA 9月号
見開き扉絵

表紙　ワトソン紙
下線　カラーインク〈ナットブラウン　ウィンザー＆ニュートン〉
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー　（コピック）

ø

同じ号の扉に、神威が羽をとられた絵(P.148)を描いたので、その続きとして、見開きでは血と羽をメインに封真を描きました。

p.80

1993年 ASUKA 2月号
扉絵

表紙　フェザーフルノ
下線　鉛筆線コピー
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）

ø

黄色っぽい紙だったので、茶色だけで色づけしたら面白いんじゃないか、ということになって、制服も茶色になりました。夢の中のイメージですね。

p.83

1997年 ASUKA 7月号 扉絵

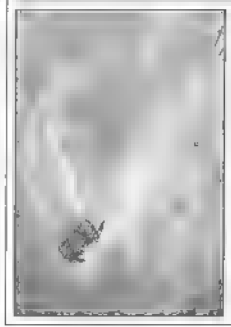
用紙：，質紙
下線　ドロ　イングペン　ピグマ
グラフィック）
着彩　カラ　インク（トクタ　マ
ーチン　，マ　カ　（コピック）

ø

666に絡めた聖書の英文を、上からトレーシングペーパーで貼って入物を切り出しています。彼女はボンデージ系の衣装が多いですね。楽しんで着せています。

p.82

1993年 『Xカレンダー』イラスト



用紙：サンド紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラ－インク（ドクタ　マーチン）／ポスターカラー

ø

水の中のようなイメージにしたかったのでブルーに。いわゆる電脳の海です(笑)。夏に合うような、清涼感のあるイラストを目指しました。

p.81

1993年 『Xカレンダー』イラスト

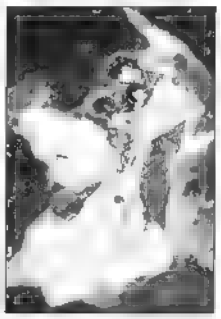
用紙　新だん紙
下線　ドロ　イングペン（ヒグマグラフィック）／筆ペン
着彩　カラ　インク（ドクタ－マ
チン）／ポスタ　カ

ø

彼は剣道部なので袴をはいています。手に持っているのは神剣ですが(笑)。紙の質感を生かして、着物の柄のようなものをバックに描きました。

p.87

1993年 『Xカレンダー』イラスト



用紙　BBケント
下線　カラーインク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　カラ　インク（ドクタ　マーチン

ø

当時もよく「これは北都ちゃん？鼎流くん？」と聞かれたんですけど、その答えは、追々明らかになるでしょう(笑)。

p.86

1994年 ASUKA 1月号 扉絵

用紙　BBケント
下線　ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　エアブラン／カラ　インク（ドクターマーチン）／モデリングペースト

ø

よくあるスプレーの落書き風にやってみたんですが、にじんでしまって焦りました(笑)。バックには、彼のお札の模様がそのまま書いてあります。

p.84-85

1993年 ASUKA 10月号 見開き扉絵

用紙：ケントブロック
下線．トローイングペン（ヒグマグラフィック）
着彩：エアブラシ／カラーインク（トクターマーチン）

ø

魍姫ちゃんが乗っているのは獣(ビースト)。中身はこうなっています。機械だか生き物だかわからない感じですね。有機物を意識してデザインしています。

p.90

1996年 ASUKA 6月号 扉絵

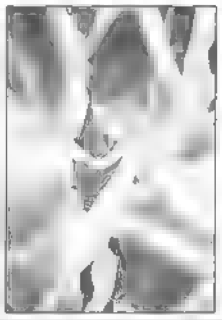
用紙：BBケント
下線　ドロ－イングペン（ヒグマグラフィック）
着彩　カラーインク（トクターマーチン）／モデリングペースト

ø

壁に押まっているというのをやりたかったんです。彼はメカというわけではないのですが、何か生物と絡ませて、無機的なイメージを持たせてみようと。

p.89

1993年 『Xカレンダー』イラスト



用紙：BBケント
下線　鉛筆線コピ－
着彩　カラ－インク（ドクタ　マーチン）／モデリングペースト

ø

『X』って、キャラクターがよくはりつけになるんですが(笑)、那吒は布を使っているので、布ではりつけにしてみました。衣装はエセ中華系です(笑)。

p.88

1994年 ASUKA 2月号 扉絵

用紙　BBケント
下線　トロ－イングペン
着彩　エアブラ／カラ　インク（ドクターマーチン）／筆ペン

ø

いつか誰かでやろうと思っていた効果なんですが、那吒で試してみました。彼には白っぽいイメージがありますから、いいかなと思って。

p.93

1996年 ASUKA 12月号 扉絵

用紙：BBケント
下線：カラーインク（ナットブラウン）（ウィンザー＆ニュートン）
着彩　アクリルガッシュ／カラーインク（ルマカラ　）／マ　カ（コピック）

ø

右端にあるのは、世界の海を図形化したもの。その下は、７本の煙台のマーク。遊人が７人の御使いということを表しています。

p.92

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：アルシュ紙
主線　カラ　インク（スペシャルブラック）（ホルベイン）
着彩　エアブラン／カラーインク（トクタ　マ　チン）

ø

牛々しくしたくて、ストッキングをエアブラシで着彩したのですが、本当にすごくなってしまいました(笑)。エッチな感じで好きです(笑)。

p.91

1996年 ASUKA 11月号 扉絵

用紙　　質紙
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（トクターマ
チン　／マ　カ　（コピック）

ø

ちょうど東京タワーの写真があったので、草薙さんを立たせてみました。階段の降り口のところです。彼の初めてのカラーじゃないでしょうか。

p.97

1994年 ASUKA 6月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　｜質紙
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）　墨｜
着彩　マ－カ－（コピック）

ø

このシリーズは、登場人物たちの日常のスナップ写真というコンセプトでした。沖威は登校風景ですね。この絵でも桜を使っています。

p.96

1994年 ASUKA 3月号 総表紙イラスト

用紙：BBケント
下線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラ－インク（トクタ－マーチン）

ø

めったに本編に登場しない、式服姿の姉流。手に持っているのは、彼が背から所持している、式服のときに使う愡剣です。刃には血でXと書いてみました。

p.94-95

1996年 ASUKA 10月号 見開き扉絵

用紙　ワトノン紙
下線　カフ　インク、セピア）
ドクターマーチン）
着彩　アクリルガッシュ／カラ・インク（ドクターマーチン）／カラーインク（ルマカラー）

ø

着物の柄から鳥が飛び出ているという表現をしたかったんです。地塗りでぼかして、いろいろと色を入れました。キャラクターの中でも牙暁と嵐は和風テイストですね。

幸せです。他の作家さんは、きっともの凄く苦労なさってるんでしょうね。

――意見が食い違うようなことは？

ないです。こちらが調子が悪くて、うまく要求に応えられないことはありますが(笑)。

心で思い描きながら描かないと、魂の抜けた絵になってしまう。

――自然物と人工物、どちらが描きやすいですか？

塗りで楽なのは自然物なんですが、自然物って皆さんも目頃からご覧になっているものなので、ごまかしがきかない。両方がわかってしまうので、難しいのも自然物です。なるべくいろいろなものを見て勉強しようと思ってるんですが、やっぱり火や水などは難しいです。とらえどころがないですからね。一番難しいのは風。目に見えないものですから(笑)　逆に、建造物は細かいので描くのは大変なんですが、描いちゃえば終わりなんですよね。時間があれば。あとは根性も必要ですね。複雑な建造物は、とにかく無心で描くという(笑)。

――以前、建造物がお好きだと伺いましたが。

はい、好きですね　見てるのが凄く好きで、写真に撮ったりするのも好きです。でも、描くのは大変です(笑)。写真を見て絵に起こすという作業は楽しいんですが、何にもないところから描くというのは本当に悩みます。サンシャイン60の上部を描いた時も、屋上のデッキのさらに上はさすがに直接見ることができないので、空撮の写真を見ながら、ここに人が立ったときはこのくらいの大きさだから、こういう大きさの鉄骨がここに入っているにちがいないって感じで想像して……。ですから、あれは大ウソです(笑)。昔、岡崎武士先生に、建物とか自然物を描く時、どうしたらいいのか？　ってお聞きしたことがあるんですが、その時先生は「とりあえず最初は根性で描く。細々と端まで描く。ある程度になったらごまかしても大丈夫だから」「コンクリートはコンクリートって念じながら。木は木って念じながら。そしたら描けるようになるよ」っておっしゃったんです。最近ようやく、あの時言われたことがわかってきた気がします。まだまだ先生のような域に達するのは無理なんですが……(笑)。想像しながら描くっていうのはとっても大切だと思いますそれは男の子や女の子を描くときにも言えるんですが、これはかっこいい男の子なんだ、可愛い女の子なんだと心で思いながら描かないとダメですね。そうしないと、魂が抜けちゃった絵になるんだなと思います。

仕事だからこそ楽しんで描きたい。

――今後、挑戦してみたい画材は？

ドクターマーチンが出した新しいリキテックスのシリーズがあるんです。ほとんどカラーインクと同じ色なんですが、トロッとしていて……。最近はそれが面白くてよく使っています。ある程度、液体状なので他の色と混ぜるのも楽なので。ただ、ベターッとした印象の塗りになってしまう気もして……まだあまり使い込んでいないので、日下、研究中といった感じです。原画を皆さんにご覧いただく機会は少ないですし、印刷物だと再現性に限りがあるので、それをふまえて、発色なんかがある程度読めている画材を使うことが多いですね。全然違う画材とか、画材にもならないような物に描いてみたりとかっていうのも、やっていて楽しいんです　新しい何かが見つかるんじゃないかって。お遊びを商業ベースでやっちゃっていいのかな？　っていうのもありますが(笑)、私にとって仕事と遊びというのは密接なものですから。やっぱり楽しくないと

p.97

1994年 ASUKA 6月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
上線　トロ　イングペン（ヒグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

封真は部活中のイメージ。剣道部です。なるべく写真っぽく見えるように、線を飛ばしたり、いろいろとやってみました。

p.98

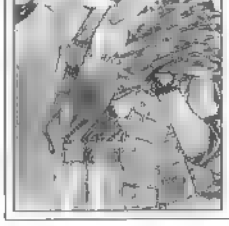
1995年 ASUKA 4月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
上線　ドローイングペン（ヒグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

護刃ちゃんは転校してくる前の学校の風景です。彼女の隣には常に大鬼がいます。テストの答えは教えてくれないでしょうが(笑)。

p.98

1995年 ASUKA 4月号 Xプレミアムカードイラスト



用紙　上質紙
上線　ドローイングペン（ヒグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

草薙さんは自衛隊での訓練後という感じにしました。　汗かいたな、っていう表情ですね。なんだか爽やかです(笑)。

p.99

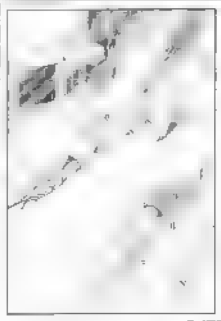
1995年 ASUKA 11月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
上線　エアブラシ＋ドローイングペン（ヒグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

火煉さんはお仕事中。お客さんもいるでしょう(笑)。窓の外に見えるのはサンシャイン60。この絵はコピックのエアブラシも使っています。

p.99

1995年 ASUKA 11月号 Xプレミアムカードイラスト



用紙　上質紙
上線　ドローイングペン（ヒグマグラフィック）／墨汁
着彩　エアブラシ＋マーカー（コピック）

このころ、牙暁さんはまだ本編に登場していなかったので、光を当てて、なるべく隠れるように描きました。無菌室にいる感じですね。

p.101

1995年 ASUKA 7月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線　ドロ　イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：マーカー（コピック）

ø

如流がいるのは新宿の駅前です。アルタのちょっと先。そのまんま描いていますので、同じアングルの写真が撮れます(笑)。

p.100

1995年 ASUKA 10月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線　トロ・イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：マーカー（コピック）

ø

那吒がいるのは、実はサンシャイン60のそばなんです。布は、もともとは白いのですが、血で真っ赤に染まっています。

p.100

1995年 ASUKA 10月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線　ドロ　イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

ø

倉臼さんは原稿を取りに行った帰りですね。彼が手に持っているのは、私たちにはなじみの深い、「ASUKA」編集部の原稿を入れる封筒です(笑)。

p.102

1995年 ASUKA 5月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙：上質紙
主線　トロ　イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：マーカー（コピック）

ø

ご存じない方も多いらしいのですが、都庁の下のほうに石垣があるんですね。姫姫ちゃんはそこに立っています。

p.102

1995年 ASUKA 5月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線　トロ　イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

ø

嵐は神社にいます。伊勢ですね。ただ、彼女がこんなふうに巫女姿で舞ったりしたかどうかはわかりません(笑)。

p.101

1995年 ASUKA 7月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線　ドロ　イングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩　マーカー（コピック）

ø

星史郎さんは、渋谷にある壁画の前にいます。この場所、彼にはとっても似合わないですね(笑)。若者の街に異質な人がいる、という感じを狙いました。

p.104

1996年6月発売 『X CHARACTER FILE1』ジャケットイラスト

用紙　BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

CD用のシリーズ絵です。ファッション雑誌の写真みたいなイメージで統一しています。二人がいるのは、渋谷のタワーレコードの前ですね。

p.103

1995年 ASUKA 6月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線：トローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：マーカー（コピック）

ø

遊人さんは戸籍係です(笑)。これが彼の日頃のお仕事なんですが、やっぱり違和感がありますね(笑)。

p.103

1995年 ASUKA 6月号 Xプレミアムカードイラスト

用紙　上質紙
主線：トローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：マーカー（コピック）

ø

空汰は筆を焼いています。このとき、ちょうど高野山の資料がなくて、行ったときの（こんな感じだったかな）といううろ覚えで描きました(笑)。

p.107

1996年9月発売 『X CHARACTER FILE4』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

キャラクターの中で唯一のスーツ系。また、グレーの衣装を着られるのも、この人たちだけでしょう。どこかの工場の中なんですが……。架空の場所ですね。

p.106

1996年8月発売 『X CHARACTER FILE3』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線　ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

姫姫ちゃんが電脳っぽく、如流がスタイリッシュな感じです。バックのモニターのところは、いろいろな緑系の写真を、粘性で貼り込んでいきました(笑)。

p.105

1996年7月発売 『X CHARACTER FILE2』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　エアブラシ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

設定はサンシャイン水族館の中です。熱帯魚の写真を見ながら描いたんですけど、魚が点目になっていて、今見るとすごく嫌ですね(笑)。

p.110

1996年12月発売 『X CHARACTER FILE7』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／ホスターカラー／マーカー（コピック）

ø

とこかの教会のステンドグラスの前という設定です。嘘だけど赤いカーテンを入れて(笑)。ステンドグラスは塗るのが楽しかったですね。

p.109

1996年11月発売 『X CHARACTER FILE6』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

どこかのホテルのロビーにあるソファーです。紫色がコンセプトカラーで、紫の着物と藤を描いてみました。嵐がちょっとかわいい感じです(笑)。

p.108

1996年10月発売 『X CHARACTER FILE5』ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩　カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

もう、どこに立たせても似合わない二人(笑)。場所は完全に架空です。メンバー内では（板前さんとこいさん）と言っていました(笑)。

描いててつまらないし、見ててもつまらないと思うので、そういった楽しいことはいっぱいやってみたいと思います

——そういう意味で、今後、使ってみたい変な画材とは？

リキテックスのようなアクリル系の絵具なら何にでも描けるので、スチールとか。あと、メモになる葉っぱという文房具をこの前発見しまして、これは小さいものなので皆さんにお見せできるかどうかわかりませんが、落書き程度にやってみたいなと思っています

今、一番意識しているイラストレーターは？

意識というより、憧れているのが、立田克也先生。お家に遊びに行ったりすると凄いんですよ！　ほそい板切れみたいなものに、すっごい絵が描いてあって、それがそこら辺に無造作に置いてあるんです(笑)。以前のお仕まいには、襖にでーんと絵が描いてあったりもしました。やっぱりあんなふうに生で作品を見ると迫力が違います。あそこまで描けたら気持ちいいでしょうね。寺田先生は、もうしょっちゅう何か描いていらっしゃいますから。絵を描いてない時がないくらい(笑)。

——もこな先生もそういうタイプですか？

一時期体調が悪くて、仕事以外で全く絵を描かなくなっちゃった時期があったんです。でも、嫌で描いてたら見てくれる人に申し訳ない。自分も辛いし、実際絵のほうもよくない。やっぱり仕事だからこそ楽しくやりたいと思ったので、最近は気分が変わりまして、描くようになっています(笑)。その成果が出ればいいんですけれど。

どんなものを描かれるんですか？

いろいろです。他の作家さんのキャラクターだったり、『(覚法騎士)レイアース』や『20面相(におねがい!!)』といった過去の作品だったり。でも、だいたいは『X』、『ANGELIC LAYER』や『(カードキャプター)さくら』とか、今やっているものがメインですね。

そうなると仕事なのか遊びなのか……。

でもやっぱり楽しいです。作品のなかではまだ登場していない、大川から聞いて私だけが知っている神威の新たな一面とか(笑)。違う服を着せたり、違うシチュエーションにしたりとか　ミニキャラもです。皆さまにお見せできないようなエッチなのもあります(笑)。

——それでは最後に……イラストをうまく描く極意とは？

私はまだまだ未熟で、極意なんか語れるような人間じゃないんですが……　お友達の秋山たまよ先生は「描いた紙がうずたかく積まれるくらい、とりあえずたくさん描くことだ」とおっしゃってましたが、私もそう思います　私も小さい頃から描くのが好きで、たくさん描いてきましたから。それと、私は今までものを想像だけで描いてしまうほうだったので、なるべく物を見るようにして、実際にあるものも描けるようになりたいと思っています。あとは、その見えている部分から想像を働かせて、見えない部分を頭の中で描いてみるとか。この花瓶、後ろはこうなって、中はこうなってるのかなといった感じで、頭の中に立体物として置いてみるんですね。そういったことが大事なんだと思います。たとえ、ちゃんとした美術の先生から見ればデッサンが狂っているものだとしても、本人がそう思い込んで描いていれば、それなりの説得力はあるものですから。絵を描くっていうのは妄想することが大事なんだって思います。何にでも想像力を働かせる。キャラクターに関しても、こういうシチュエーションなら、こんな絵にするとかっこいいかなとか。いろいろ考えることが必要だと思うし、自分もそうしていきたいと思っています。

インタビュー／梅澤鈴代

p.111

1996年「X CHARACTER FILE」全巻購入特典カレンダーイラスト

用紙：上質紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）／黒
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

鼻流と狐姫ちゃんはオレンジがコンセプトカラーだったので、オレンジと黒とグレーだけを使って描いてみました。

p.111

1996年「X CHARACTER FILE」全巻購入特典カレンダーイラスト

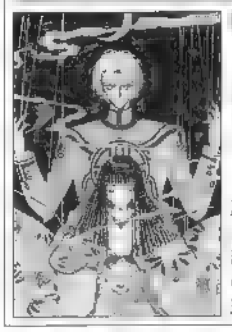
用紙：上質紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

蒼軌さんと火煉さんは、相変わらずデートのようなシチュエーションになっています。雪が降っているわりには、火煉さんがずいぶんと薄着ですけど(笑)。

p.112

1996年「X CHARACTER FILE」全巻購入特典カレンダーイラスト



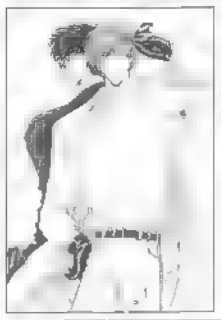
用紙：上質紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

那吒と嵐は黒い感じにしようかなと。お人形さんが操っているお人形さんのイメージですね(笑)。嵐の着物の部分には、千代紙を貼り込んでいます。

p.112

1996年「X CHARACTER FILE」全巻購入特典カレンダーイラスト



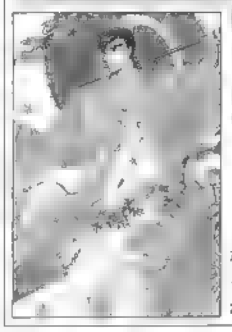
用紙：上質紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

桜の花びら以外はモノトーンなんですけど、星史郎さんで、こんなに明るい絵はこれだけしかないんじゃないかと(笑)。

p.113

1996年「X CHARACTER FILE」全巻購入特典カレンダーイラスト



用紙：上質紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）／墨汁
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

これこそまさにヤクザな世界(笑)。和風で、昔の任侠ものみたいになってしまいましたね……っていうか、それを狙ったんですけど(笑)。

p.115

1992年 ASUKA 8月号 付録ポスターイラスト

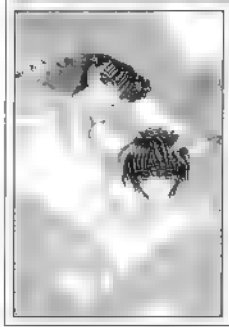
用紙　ケント紙
主線　カラーインク〈スペシャルブラック〉(ホルベイン)
着彩　カラーインク(トクターマーチン)／ポスターカラー

ø

初期のポスターです。全体を赤と黒と白で統一しています。学生服の二人はおいといて(笑)、他の人たちには、日ごろあまり着ない感じの服をお描いで着せました。

p.114

1996年『X CHARACTER FILE』全巻購入特典カレンダーイラスト



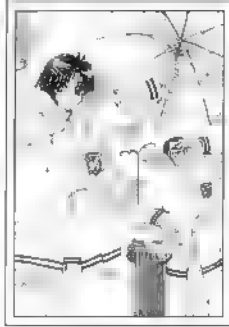
用紙：上質紙
主線：カラーインク〈グレー〉(ホルベイン)／ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　カラーインク(ドクターマーチン)／マーカー(コピック)

ø

さわやかで明るく、を意識したんですが、当時のお話の内容展開から考えたら、そんなの嘘だろう！っていう世界でした(笑)。

p.113

1996年『X CHARACTER FILE』全巻購入特典カレンダーイラスト



用紙：上質紙
主線：ドローイングペン(ピグマグラフィック)／墨汁
着彩　カラーインク(トクターマーチン)／マーカー(コピック)

ø

空ちゃんと護刃ちゃんは、黄色がコンセプトカラーなんですけど、ブルーとピンクも入れてかわいい感じにしました。

p.118

1992年7月発売『X』コミックス第1巻カバー裏イラスト

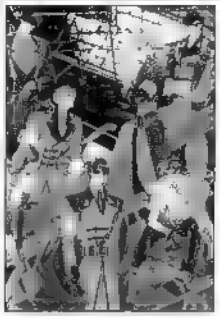
用紙：BBケント
主線　カラーインク〈スペシャルブラック〉(ホルベイン
着彩　アクリルガッシュ／エアブラシ／カラーインク(トクターマーチン)

ø

第1巻は赤がコンセプトカラーなので、『X』でおなじみの赤と黒で。1巻ですし、スタンダードなイメージでまとめてみました。

p.117

1996年アニメイト製作『X B2判ポスター』イラスト



用紙：BBケント
主線　ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　エアブラシ／カラーインク(ドクターマーチン)／カラーインク〈スペシャルブラック〉(ホルベイン)／マーカー(コピック)

ø

日ごろ着ないような制服みたいなものを、ということで、形は違うけれど、どこかしら統一感を持たせた衣装を着せてみました。

p.116

1996年アニメイト製作『X B2判ポスター』イラスト

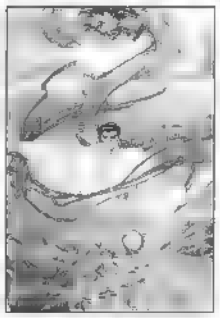
用紙　BBケント
主線　ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩：エアブラシ／カラーインク(トクターマーチン)／カラーインク〈スペシャルブラック〉(ホルベイン)／マーカー(コピック)

ø

映画館のみで買えた、販売用ポスターの原画ですね。この天の龍の絵と、地の龍の絵(P.117)で、対になるような構成にしています。

p.121

1993年6月発売『X』コミックス第4巻カバー裏イラスト



用紙：BBケント
主線　トローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　カラーインク(ドクターマーチン)／ポスターカラー

ø

グレーがコンセプトカラーだったんですけど、袴までグレーにしてしまうと、普通の袴みたいになってしまうので、浅葱色にしてみました(笑)。

p.120

1993年1月発売『X』コミックス第3巻カバー裏イラスト

用紙　BBケント
主線　ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　カラーインク(トクターマーチン)

ø

コンセプトカラーがグリーンなので、じゃあ、ジャングルしかないだろうということで(笑)。庚は、ジャングルの女王様といったイメージでしょうか。

p.119

1992年10月発売『X』コミックス第2巻カバー裏イラスト

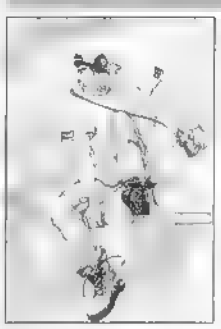
用紙　BBケント
主線：カラーインク〈スペシャルブラック／グレー〉(ホルベイン)／ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　カラーインク　トクターマーチン)、ポスターカラー

ø

水の中にある月をすくい上げるイメージ。コンセプトカラーは紫なので、丁さんの目の色も紫に寄せてあります。

p.124

1995年10月発売『X』コミックス第7巻カバー裏イラスト



用紙：BBケント
主線　トローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク(トクターマーチン)／モデリングペースト

ø

いろいろなものが描いてある壁の前に立たせたイメージ。バックを黄色にする場合って、背景のパターンがあまりないんですね。いつも困っちゃって(笑)。

p.123

1994年12月発売『X』コミックス第6巻カバー裏イラスト

用紙　BBケント
主線：ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　アクリルガッシュ　カラーインク(ドクターマーチン)

ø

まず地色にピンクを塗り、それから着彩していきました。小鳥ちゃんなので、かわいらしく。コンセプトカラーもピンクだし、お花もいっぱいだし(笑)。

p.122

1993年11月発売『X』コミックス第5巻カバー裏イラスト

用紙　BBケント
主線　線画トビ
着彩　カラーインク(トクターマーチン)

ø

バックの建物は、東京・本郷にある角川書店さんのビルです。空から降っているのは書類でしょうか、原稿でしょうか。原稿だと非常に恐ろしいんですけど(笑)。

p.127

1997年9月発売『X』コミックス第10巻カバー裏イラスト

用紙：BBケント
主線　トローイングペン、ヒクマグラフィック)
着彩　カラーインク(トクターマーチン)／マーカー(コピック

ø

白といったらやっぱり白木蓮かなと(笑)。私の家の側に大きな白木蓮の木があって、とてもきれいだったんです。よそのお宅のなんですけどね(笑)。

p.126

1997年1月発売『X』コミックス第9巻カバー裏イラスト

用紙：BBケント
主線　トローイングペン、ヒグマグラフィック)
着彩　アクリルガッシュ／カラーインク(ドクターマーチン)／カラーインク(ルマカラー)／リキテックス

ø

絶縁素材みたいな、ツヤツヤとした感じが出ればなぁと思ってリキテックスを多用しています。獣(ビースト)ができる直前ぐらいで、調節中という感じですね。

p.125

1996年6月発売『X』コミックス第8巻カバー裏イラスト

用紙　BBケント
主線　ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩　カラーインク(ドクターマーチン)／カラートーン／マーカー(コピック)

ø

コンセプトカラーがオレンジだったので、以前から着せたかったビニール素材のオレンジ色の服にしてみました。雑誌の撮影をしているようなイメージですね。

インタビュー

大川七瀬（原作）

Interview
NANASE OHKAWA
(Story, Script)

CLAMPの全作品のストーリー作りを担当されている大川七瀬先生。さぞかし大変な思いをされているのだろうと思いきや、お話作りで苦労されたことは意外にも〈ない〉とか。お話を作る、その秘訣とは!? また、ほとんどの作品の単行本をデザインする〈デザイナー〉としての大川先生のお話にも注目だ。

目的は壮大でも、パーソナルな理由で行動する話を作りたかった。

――まず、このお話を思いついたきっかけなどを。

まだ小さい頃、『X』の原形のようなお話を考えていて、それが元になっていますね。実際に書いてみると、それとは随分、変わってしまいましたが（笑）。

――その原形というのは？

当時、流行っていたのはアニメもマンガも〈自己犠牲もの〉が多かったんです。今も多いといえば多いんですが（笑）。私はわりとそういうのが苦手で。特に、その頃は、地球を救ってどうこうなんて恥ずかしい歳で（笑）、〈地球のために〉とか〈人類のために〉とかではなく、もっとパーソナルな話が書けないかと思って考えていたのが『X』の原形になったお話です。

――後に「月刊ASUKA」から話があったときに、それでいこうと。

一番最初に、別の作品（『CLAMP学園探偵団』）を、単行本にして三巻分描かせていただいたんです。次に編集部さんから「長いのを描いてください」と言っていただけたので、CLAMPのほかの作品のキャラクターも登場する集大成的なものをやってみたいとお話ししたんです。他社の作品のキャラクターも出るんですが、どうでしょう？　とご相談すると、太っ腹な角川さんは「いいですよ」と言ってくださって（笑）。

――集大成的なお話を描いてみたいと思われたのはどうしてですか？

CLAMP作品は、いくつかのファンタジー系を除くと、横軸で繋がっているものが多いんですね。ですから、個々の作品を越えて、「あの時のあのセリフはこのシーンに繋がっているのか」「あのキャラクターはここに登場するのか」と思っていただける構成のものをやってみたかったので。

――『X』で一番描きたいテーマは？

それは読んでくださった方が決めることだと思います。ただ、描いている私達にとっては、雑誌などでご紹介いただく際によく書かれている〈地球がどうこう〉というのはあまり問題ではなくて（笑）。例えば、自分のお部屋のベッドの上が汚れているとイヤですよね。でも、道端が汚れていてもあまり関係ないと思えてしまう場合もある。地球の問題って、人によっては〈自分の家〉ではなく、〈他所様の道路〉みたいな感覚になっているのかもしれないと思います。自分には関係ないなという。でも、何十年後かにオゾンホールのせいで、上から下まで覆われた服を着ないと外に出られなくなったら、イヤですよね。そこまでいってしまうと、もう考えてもどうしようもない。だからこそ、今、〈自分のこと〉として考えられるといいなというのはあります。〈地球を大切に〉ではなく、自分と自分の好きな人が住む所は、きれいで幸せだといいなと。自分の身近なところをちゃんと考えることが、広い意味では、みんなの幸せを願うことになるんじゃないかなと。今、『X』の中でも、ちょうど神威がそんなことを考え始めています。

――脚本を書かれている時、頭の中にビジュアルが浮かんでいるタイプですか？

マンガでも映像の脚本でも、頭の中で一度ビジュアルに組み立てています。マンガはコマを割って、映像の場合はシーンを、という感じですね。

――それをもこな先生とリンクさせる時に、ズレが生

p.128

1992年 ASUKA 10月号 扉絵

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：モデリングペースト／リキテックス

これは口絵ですね。いちばん最初に、神剣を出すというときに描いたものです。キャラクターじゃなく、神剣のアップというのがなんとも（笑）。

p.129

1996年 ASUKA 10月号 扉絵

用紙：トレーシングペーパー
主線：線画コピー
着彩：マーカー（コピック）

P.1と対のモチーフのイラストです。北斗七星と7本の燭台で、天の龍と地の龍、7つの封印と7人の御使いに分けてあります。

p.130

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：BBケント
主線：カラーインク〈スペシャルブラック〉（ホルベイン）
着彩：エアブラシ／カラーインク（ドクターマーチン）

デザインを担当した大川から、P.131と連続した絵にしよう、という指示があって、このようになりました。カレンダーの表紙です。

p.131

1993年 『Xカレンダー』イラスト

用紙：BBケント
主線：カラーインク〈スペシャルブラック〉（ホルベイン）
着彩：エアブラシ／カラーインク（ドクターマーチン）

悪魔の羽を持った神威が、両側から引っ張られて真っ二つに裂けたら、中から別の神威が出てくるという……怖い絵（笑）。カレンダーの裏表紙です。

p.132

1993年 ASUKA 10月号 総表紙イラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）

夏だから水の中にいるようなイラストにしましょう、と大川からのお達しがありまして（笑）。でも、水って本当に描くのが難しいです。

p.135

1995年 ASUKA 4月号
見開き扉絵

用紙：ケント紙／トレーシングペーパー
主線：カラーインク〈グレー〉(ホルベイン)／ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩：エアブラシ/カラーインク(ドクターマーチン)／マーカー(コピック)

ø

歯車をモチーフに、テキスタイルパターンを意識して、幾何学の模様を入れてみました。エセ宗教画っぽい感じもありますね(笑)。

p.134

1993年5月「CLAMP公開記者会見(大笑)」
パンフレットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／リキテックス

ø

これと対で、別作品のモチーフを描いた昴流の絵があるんです。こちらは「X」ということで、神威と歯車と地球でまとめています。

p.133

1995年 ASUKA 8月号
総表紙イラスト

用紙：ケントブロック
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：エアブラシ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

「ASUKA」10周年記念号の総表紙です。前の7周年のとき(P.4)も絵の中に7の数字を入れ込んだので、このときも神威の上着に10の数字を入れました。

p.137

1992年 ASUKA 7月号
予告カット

用紙：ケントブロック
主線：鉛筆線コピー
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／カラートーン

ø

前回の予告のバックが赤だったので、今度は白いバックにしてみました。Xの文字のところはカラートーンで、上から貼ってあります。

p.136

1993年 ASUKA 7月号
背表紙カット

用紙：上質紙
主線：鉛筆線コピー
着彩：マーカー（コピック）

ø

適当な布を巻きつけています(笑)。実は、神威はマントを着たことはないんです。単行本第1巻のとき(P.118)もコートですし。でも、なぜかマントなイメージみたいです。

p.136

1995年 ASUKA 3月号
予告カット

用紙：原稿用紙
主線：色鉛筆
着彩：カラートーン／ホワイト／マーカー（コピック）

ø

これは正真正銘、モノクロ用の原稿用紙に描いてあります(笑)。カラートーンも使用していますが、『X』で使うのはかなりまれですね。

p.139

1997年 ASUKA 3月号
総表紙イラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

冬だったので、雪を降らせた白っぽい総表紙にしました。包帯も白で、ちょうどいいかなと(笑)。東京タワーの鉄骨だけが赤になっています。

p.138

1993年 ASUKA 3月号
読者プレゼント ジグソーパズルイラスト

用紙：サンド紙
主線：鉛筆線コピー
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー

ø

ジグソーパズルなので、組立てやすいよう、なるべく細かくガラスや色などを入れました(笑)。テーマは桜で、色はピンクと紫を基調にしています。

p.137

1992年 ASUKA 9月号
予告カット

用紙：ケントブロック
主線：カラーインク〈スペシャルブラック〉(ホルベイン)
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）

ø

このころの予告カットは、赤と黒をテーマカラーに使っていました。Xの文字は、スライドで光を当てている感じになればいいなと思って。

p.142

1995年 ASUKA 11月号
扉絵

用紙：ホテル便箋
主線：鉛筆／ドローイングペン(ピグマグラフィック)
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

ø

どこかの壁から出てきているイメージです。羽の部分は主線を飛ばして、後から鉛筆主線を描き足していますね。

p.141

1993年11月発売 イメージクリップ『X2』
16Pコミックジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／モデリングペースト

ø

ジャケット(P.140)が壁画調だったので、こちらもイメージを合わせてあります。金のポスターカラーで、モチーフやキーワードを書き込みました。

p.140

1993年11月発売 イメージクリップ『X2』
ジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／マーカー（コピック）／モデリングペースト

ø

最初から、ビデオのジャケット用と決まっていたので、出来上がりサイズを意識して描きました。珍しく枠有りで、壁画っぽいイメージになっています。

p.146-147

1992年 ASUKA 11月号
見開き扉絵

用紙：ケントブロック
主線：カラーインク〈グレイ〉(ホルベイン)／ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：エアブラシ／カラーインク(ドクターマーチン)

ø

当時、お気に入りだったギーガー調のモチーフをいっぱい使いました。今でも、好きなイラストです。珍しく羽が両方とも白いですね(笑)。

p.144-145

1993年 ASUKA 7月号
見開き扉絵

用紙：トレーシングペーパー
主線：鉛筆線コピー
着彩：マーカー（コピック）

ø

透ける感じを出したかったので、色つきの紙の上に、トレーシングペーパーに描いた絵を乗せました。模様は下の色つきの紙のほうに描いています。

p.143

1995年 ASUKA 10月号
扉絵

用紙：ホテル便箋
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／ポスターカラー／マーカー（コピック）

ø

P.142と同じホテルの便箋です(笑)。羊皮紙系で、薄く模様が入っていました。もっと手を透けさせて、幽霊っぽくすればよかったかな、とも思います。

Interview
NANASE OHKAWA
(Story, Script)

まれたりしませんか？

もう長いですから(笑)。もこなが絵コンテにする時、「このときキャラクターが何を思っていたか教えて欲しい」と言われて、夜中まで話し合ったことはありますが、「納得いかない」と言われたことはないですね。

商業デザインに惹かれるものが多い。

――CLAMP作品の単行本はほとんど大川先生がデザインされてますが、その利点と弊害などがあれば教えてください。

作品を全部ひっくるめてコーディネイトできるという利点はありますね。よくない点は、自分で自分のデザインを見ても、何も感じないことでしょうか(笑)。予定通り、想像通りのものが完成してくるだけですから。出来上がったものを見て、ああ、こういうふうにもできるのかという驚きを感じられないのは寂しいですね。ですから、今回、このイラスト集は別のデザイナーさんにお願いしました。

――デザインする上で参考にされている資料などはありますか？

資料はあまりないですね。ただ、一時、香水や飲料のパッケージが好きで集めたりはしてました。素敵なものが多いんですよね。最近見たものの中でノックダウンされたのは(笑)、新宿の高島屋さんにある「アラン・チャイ」という茶房です。アラン・チャイさんというデザイナーのお店なんですが、あの方のデザインは大好きです。このお店はきれいだし、お茶もおいしいです。雑誌や本より、商業デザインに影響を受けることのほうが多いかもしれないですね。

忙しかった一九九九年。今年は忙しくても楽しんで仕事をしたい。

――お話を考える秘訣とは？

秘訣(笑)。私はお話を考えるのに七転八倒したことがあまりないんです。物理的に、例えば電話がひっきりなしにかかってきて机にじっと座ってられないというのはあるんですが。あ、でも、お話を作るなら、夢想癖があったほうがお得です(笑)。私も、もの凄く夢想癖があったんですよ。自分の頭の中のお話で、一日中遊んでいられるくらい。今もそうですが(笑)。自分が作ったキャラクターを、あまり盲愛するのはよくないですが、そのキャラクターを本当にいる人のように考えるのは楽しいですよね。想像の世界が大好きで、お話を考えるのが楽しいなら、それで十分〈物語を創る人〉の条件を満たしていると思います。

――『X』の今後の展開と、二〇〇〇年の抱負を聞かせてください。

『X』はもう折り返し地点を随分過ぎました。最終的に神威と封真がどうなっていくのか。二人を取り巻く十四人のキャラクターの関係も少しずつ出てきましたので、その変化に注目していただければ嬉しいです。抱負は……昨年は非常に忙しくて、色んな意味で辛いこともあったんですが、今年は忙しいながらも楽しんで仕事ができるような気がします。休んだからといって充電できるわけではないですし……結局何を見てもすぐにネタにならないかと考えてしまうんですよね(笑)。真の意味での休息はなかなか難しくて。ですから、休むというよりは楽しくお仕事ができればいいなと。それと、ちょっと可愛いお話が続いたので、もう少し大人な話もやりたいと思っています。エッチなのを(笑)。

インタビュー／梅澤鈴代

---

p.148

1996年 ASUKA 9月号 扉絵

用紙：ワトソン紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

これはイメージイラストですね。羽をズルズル出している上のほうの手が、封真の手なんですよ。このあとに、続きの見開き（P.78、P.79）がきます。

p.149

1995年 ASUKA 8月号 扉絵

用紙：BBケント
主線：鉛筆
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）

〈まがい物の羽〉というテーマをやりたくて、腕と一体化した機械の羽を生やしてみました。あえて、気持ちの悪い絵を描いてみようかなと思ったんです。

p.150

1996年 劇場映画『X』 前売り特典チケットビデオジャケットイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：アクリルガッシュ／カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

絵を描く作業をビデオに撮った、思い出深いイラストです。夜中に一人で描いたのですが、ビデオのバッテリーを替えるのも、全部自分でやりました(笑)。

p.151

1996年 ASUKA 2月号 読者プレゼント鍵つきダイアリーイラスト

用紙：羊皮紙
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：ポスターカラー／マーカー（コピック）

ばっきり明るくて、布に印刷されている明るいプリント柄みたいな絵を描いてみたいと思いまして(笑)。付録ですし、あまり暗くしてはいけないかなと。

p.152

1997年 ASUKA 1·2·3月号 応募者全員サービステレカイラスト

用紙：BBケント
主線：ドローイングペン（ピグマグラフィック）
着彩：カラーインク（ドクターマーチン）／マーカー（コピック）

封真と二人でいるもの（P.34）と一緒に登場した全員サービス用テレカです。だから、モチーフを同じにしようということで、両方に歯車を描き込みました。

X illustrated collection

エックスイラストレイテッド・コレクション

エックス
[ゼロ]

2000年3月31日 初版発行

著者／CLAMP
発行人／角川歴彦
発行所／株式会社角川書店
〒102-8177 東京都千代田区富士見2-13-3
営業 03(3238)8530　編集 03(5229)3610
振替 00130-9-195208

印刷・製本／図書印刷株式会社

編集／瀬川圭一　榎本郁子　沼田孝一(角川書店)
装丁・デザイン／菊地等(株式会社 ピーエーピースタジオトリア)
編集協力／株式会社 ピーエーピースタジオトリア

©CLAMP 2000

落丁・乱丁本はご面倒でも小社営業部受注センター読者係宛にお送りください。
送料は小社負担でお取り替えいたします。

KADOKAWASHOTEN 2000
Printed in Japan
禁無断転載・複製

ISBN4-04-853168-9 C0076